

35年の歩み



1994~1999

福江ロータリークラブ

創立35周年記念誌

『ロータリーの夢を追い続けよう』
(FOLLOW YOUR ROTARY DREAM)

1994～1999
(平成6年～平成11年)

福江ロータリークラブ

ロータリー綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項目を鼓吹、育成することにある：

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること；

2. 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；

3. ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；

4. 奉仕の理想に結ばれた、事業人と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること；

目 次

| | |
|---------------------------|-------------------------------------|
| ロータリー綱領 | |
| 四つのテスト | |
| 発刊のことば | 会長 牟田 宣 昭 1 |
| 創立35周年記念式典 | 2 |
| 記念講演「五島史雑感」 | 福江文化協会会長 的野 圭 志 5 |
| 式 辞 | 会長 牟田 宣 昭 6 |
| 祝 辞 | 国際ロータリー第2740地区第6分区代理 村上 幸 三 7 |
| | 長崎県知事 金子 原二郎 8 |
| | 福江市長 木場 彌一郎 9 |
| | 福江中央ロータリークラブ会長 尼崎 玄之助 10 |
| 福江RC・創立35周年記念行事実行委員会組織 | 11 |
| 福江ロータリークラブ概要 | 12 |
| 各年度役員、理事構成及び主要行事、各委員会奉仕活動 | |
| 1994～1995（平成6～7年） | 16 |
| 1995～1996（平成7～8年） | 22 |
| 1996～1997（平成8～9年） | 26 |
| 1997～1998（平成9～10年） | 32 |
| 1998～1999（平成10～11年） | 37 |
| 年 代 表 | 43 |
| 歴代会長の思い出 | |
| 会長時代の思い出 | 第31代会長 向原 正 雄 45 |
| 会長時代の思い出 | 第32代会長 北島 千代福 46 |
| 会長時代の思い出 | 第33代会長 才津 祐 造 47 |
| 会長の任を終えて | 第34代会長 貞方 利 夫 48 |
| 会長の任を終えて | 第35代会長 牟田 宣 昭 49 |
| 会員プロフィール | 50 |
| 物故会員 | 61 |
| 編集後記 | 62 |
| 各年度会員役職一覧表 | |

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

発刊のことば

福江ロータリークラブ

会長 牟田 宣 昭

1964年3月12日創立の福江ロータリークラブは、1999年5月8日、多くのご来賓ならびに関係者をお迎えして、「クラブ創立35周年記念式典・行事」を開催、挙行了いたしました。

その記念事業の一環として、記念誌の発刊が企画され、山田洋彰・記念誌編纂委員長をはじめ、編纂委員の皆さまのひとかたならぬご尽力により、このたび本誌発刊の運びとなりました。

本記念誌は、各年度の主要行事、委員会活動の記録、各年度の会長による総括等を内容といたしましたが、創立30周年までは既刊の記念誌に収載済みのことから、主に、創立31周年から35周年までを、掲載のことといたしました。

なお、各年度の記録・内容等については、該当年度の雑誌会報委員長がとりまとめを担当し、正確を期したところです。

また、創立20周年、ならびに30周年記念誌編纂委員長としてご活躍の、宇本 功・記念行事実行副委員長にもアドバイザーをお願いし、内容の一貫性と、充実とを図りました。

福江ロータリークラブは、これからも会員の奉仕活動のよりどころとして、新たな歴史を刻みつつ、さらに継続発展してまいります。福江ロータリークラブの輝かしい奉仕活動の

歴史を永くとどめるものとして、本記念誌を皆さまのもとへお届けできますことを、ここから慶び、感謝申し上げますとともに、会員各位ならびにご家族の皆さまの、ご健勝とご多幸とを祈念いたしまして、発刊にあたってのご挨拶といたします。

創立35周年記念式典

●とき 平成11年5月8日
●ところ カンパーナホテル

【式典】

| | | | | |
|-------|----|----|---------|------|
| 12:00 | 登 | 録 | 式典S・A・A | 貞方利夫 |
| 13:00 | 点 | 鐘 | | |
| | 開 | 式 | の | こと |
| | 開 | 式 | の | こと |
| | 国 | 歌 | 斉 | 唱 |
| | ロ | ー | タ | リ |
| | ー | ソ | ン | グ |
| | | (奉 | 仕 | の |
| | | 理 | 想) | 斉 |
| | | 唱 | | |
| | 物 | 故 | 会 | 員 |
| | へ | の | 黙 | 禱 |
| | 来 | 賓 | 紹 | 介 |
| | 会 | 長 | 式 | 辞 |
| | 来 | 賓 | 祝 | 辞 |
| | | | 第 | 27 |
| | | | 40 | 地 |
| | | | 区 | 第 |
| | | | 6 | 分 |
| | | | 区 | 代 |
| | | | 理 | |
| | | | 長 | 崎 |
| | | | 県 | 知 |
| | | | 事 | |
| | | | 長 | 福 |
| | | | 江 | 市 |
| | | | 長 | |
| | | | 福 | 江 |
| | | | 中 | 央 |
| | | | ロ | ー |
| | | | タ | リ |
| | | | ー | ク |
| | | | ラ | ブ |
| | | | 会 | 長 |
| | | | 幹 | 事 |
| | | | 長 | |
| | | | 赤 | 岩 |
| | | | 英 | 博 |
| | | | 長 | 崎 |
| | | | 北 | ロ |
| | | | ー | タ |
| | | | リ | ー |
| | | | ク | ラ |
| | | | ブ | |
| | | | 歴 | 代 |
| | | | 会 | 長 |
| | | | 20 | 年 |
| | | | 以 | 上 |
| | | | の | 無 |
| | | | 欠 | 席 |
| | | | 会 | 員 |
| | | | 31 | 年 |
| | | | 21 | 年 |
| | | | 21 | 年 |
| | | | 20 | 年 |
| | | | 第 | 6 |
| | | | 分 | 区 |
| | | | 代 | 理 |
| | | | 村 | 上 |
| | | | 幸 | 三 |
| | | | 山 | 下 |
| | | | 弥 | 太 |
| | | | 郎 | |
| | | | 中 | 村 |
| | | | 繁 | 春 |
| | | | 平 | 山 |
| | | | 禎 | 巳 |
| | | | 中 | 村 |
| | | | 和 | 正 |
| | | | 才 | 津 |
| | | | 金 | 人 |
| | | | 才 | 津 |
| | | | 為 | 夫 |
| | | | 牟 | 田 |
| | | | 宣 | 昭 |
| | | | 佐 | 々 |
| | | | 野 | 邦 |
| | | | 久 | |
| 14:20 | 点 | 鐘 | | |
| | 35 | 周 | 年 | 記 |
| | 念 | 事 | 業 | 報 |
| | 告 | | | |
| | 35 | 周 | 年 | 記 |
| | 念 | 事 | 業 | 目 |
| | 録 | 贈 | 呈 | |
| | 開 | 式 | の | こ |
| | 閉 | 式 | の | こ |
| | 点 | | | |

〈敬称を省略させていただいております。〉

| | | | |
|-------|-----------------------|------------|------------|
| 来賓 | 長崎県知事 | 金子原二郎 | |
| | 福江市市長 | 木場彌一郎 | |
| | 福江市議会議長 | 川村嘉久男 | |
| | 福江商工会議所会頭 | 才津為夫 | |
| | R I 第 2740 地区幹事 | 小宮康彦 | |
| | R I 第 2740 地区第 6 分区代理 | 村上幸三 | |
| | 長崎北 R . C 会長 | 松山要 | |
| | 福江中央 R . C 会長 | 尼崎玄之助 | |
| | 五島椿ライオンズクラブ会長 | 田浦巖 | |
| | 国際ソロプチミスト五島会長 | 井関淳子 | |
| | 福江青年会議所理事長 | 福本岳志 | |
| 参加クラブ | 長崎 R . C | 東長崎 R . C | 長崎出島 R . C |
| | 長崎南 R . C | 長崎北 R . C | 長崎西 R . C |
| | 長崎東 R . C | 長崎中央 R . C | 長崎北東 R . C |
| | 長崎琴海 R . C | 福江中央 R . C | |
| | 福江 R . C、会員・夫人 | | |

【記念講演】

○とき 平成11年5月8日 14:30~15:10
 ○ところ 五島バスターミナルホテル 2F
 ○演題 五島史雑感 福江RC 的野圭志

【祝賀会】 カンパーナホテル 15:20~17:00

| | |
|-------------------|----------------|
| 司会・親睦委員会 | 吉田泰之 |
| 開宴の挨拶 | 会 長 牟田宣昭 |
| 祝 舞 | 若柳幸志穂 |
| 乾 杯 | 第2740地区幹事 小宮康彦 |
| 郷土芸能 | 長手民謡保存会 |
| ロータリーソング(手に手つないで) | |
| 万歳三唱 | 福江市議会議長 川村嘉久男 |
| 閉宴の辞 | 実行副委員長 小川義十 |



記念式典



祝



賀

会



記念講演 五島史雑感

福江文化協会会長
福江RC会員
的野圭志

日本の西端に九州がある。その九州の西の端が長崎県、長崎からさらに西へ100キロ、東シナ海の只中に五島列島がある。五島から西にはもう日本の領土も島も無く、行きつくところは中国大陸である。まさに五島列島は文化圏を遠く離れた日本最果ての地であることは間違いない。しかし1000年、2000年、3000年と歴史を遡れば当時世界に冠たる文化、文明を誇っていたのは中国であり、その中国に一番近い日本の領土が五島列島であった。五島から見れば今の東京は遙か東の僻遠の地であったのだ。有史前中国と五島との係わり合いは全く何も無かったのであろうか。昭和59年福江市戸岐で発見された土器は五島有史前の中国の春秋戦国時代（紀元前8～3世紀）の印文陶であった。「遣唐使より前に直航ルートがあった」とその年の12月発行のアサヒグラフに報道されていたが。

谷川健一先生は著書「黒潮の民俗学」で『古事記、日本書記というイザナギ、イザナミのミソギした「筑紫の日向の橘の小戸」のタチバナ、ヒムカ、オドの地名が福江島に集中して見出されることを否定できない。五島の地名が神話になぞらえてつけられたとは考えにくい。むしろその逆である』と書いておられる。又、年代不詳であるが古代祭祀場の神籬（ヒモロギ）の巨石が福江市の山に多く見られるのも不思議である。戦前五島でヨサリ、ジンベン、ガンギ、エンバなど日本の古代語が日常の会話に使われていたが、これは一体どういうことを意味するのだろうか。

さらに興味深いのはキリスト教日本布教が始まって14年後、来日したフロイス宣教師の「日本史」の中に「その住民は海の只中の弧島に離れ住んでいるにもかかわらず、言葉が洗練されていること、相互間の交際、挨拶、礼儀作法を守ること、身なりが立派なことなどにおいて彼等が取引をしている他の諸国の

人々になんら劣りはしない」と450年前の五島人像が書かれていることだ。このことは、西の国から日本への文化の玄関として五島がなにか文化の洗礼を受けていた島であったことを物語るものではなからうか。

こうして古代、中世、近世と多彩な海の歴史を歩いていく五島人であるが、その根底にある人間性、島人たちの人間を作り育ててきた美しく豊かな自然との係わり合いも忘れてはならない。

2000万年前アジア大陸から引き裂かれ、北西に傾き陥没していく沈降性傾動地壘、さらに火山活動を伴って五島列島が形成されていく。長い海岸線に溺れ谷、海蝕崖を作り、西岸を北上する暖流に洗われて暖地性の植物が繁茂する。

2400年前、父親の腕の中に一歳半の子供を抱かせて葬ってやった心暖かい島の縄文人、寛政年間外海地方から五島に移住して来た多くの隠れキリシタンたちは「五島へ五島へと皆行きたがる。五島やさしや土地までも」と歌った。学問でも宗教でも教えられずとも、美しく豊かな自然がこうしたやさしい心を持った島人を作り育ててきたのではなからうか。

弘法大師空海は、「それ境は心に随って変ず。心汚れば境にごる。心は境を迫って移る。境静かなるときは心朗かなり。心境宴會して道徳はるかに存す。」と書き残している。

人間の心は自然環境によって移り変わっていく。環境が豊かである時にそこに住んでいる人の心は朗かになり、澄んでくる。人間の心と自然とはつながり、あらゆるものは命を共にしている。そのことを道徳という。こういった意味である。

五島の歴史は奥が深い。これまで研究されてきた五島史はもっと広く、深く見る必要がありそうである。



式 辞

福江ロータリークラブ
会長 牟田 宣 昭

本日ここに、福江ロータリークラブ創立35周年記念式典を挙げるにあたり、公私ともにご多用の折にもかかわらず、村上幸三・国際ロータリー第2740地区・第六分区代理を始め、ご来賓各位のご臨席を賜り、まことに光栄に存じます。

当クラブは、長崎北ロータリークラブ・青山武雄氏を特別代表として、昭和39年3月12日、27名のチャーターメンバーにより創立、昭和39年5月4日、国際ロータリーへの加盟を承認され、今日に至っております。草創期のクラブ運営等につきましては、スポンサークラブ幹事・脇山慶一氏に、特に万般に亘るご指導ご援助を賜りました由、承っております。ここに、あらためて、お礼申し上げます。

爾来35年、当クラブのバナーに象徴されますように、紺碧の海に忽然として誕生いたしました、幸運を招く「血赤の珊瑚」は、歴代の会長、幹事、役員を始め、会員一人ひとりの燃える想いと、ロータリーの夢を追い続ける努力の積み重ねとにより、多くの価値ある歴史と伝統とを、築きあげてまいりました。これもひとえに、歴代ガバナーを始め、関係各位の懇切なご指導はもとよりのこと、地域における関係諸団体の皆様のご理解と、ご協力とによるものであり、深甚なる謝意と、敬意を表する次第です。

35年の歴史を経て、チャーターメンバーは5名となりましたが、創立の精神を受け継ぐ会員は現在66名に増強され、地域に密着した活力あるロータリークラブを目指して、微力ながら「ロータリーの綱領」の実践に努めてまいりました。

この間、創立5周年・「空港道路桜の植樹」、創立10周年・「兎岳桜園造成」、創立20周年・「市内4公園の太陽電池時計・設置」、創立30周年・「市民体育館・記念碑設置」等の周年

事業を実施するとともに、「離島在宅老人訪問」、「高校生職場実習」、「市民球場植樹」、「発展途上国への教材支援」等々の事業をおこなってまいりました。

昭和50年には、同一地域に複数クラブの設立が可能となり、スポンサークラブとして、日本における嚆矢でもあります「福江中央ロータリークラブ」の結成を支援いたしました。以来、クラブ相互の絆は強く、緊密な連携のもと、共に今日まで発展してまいりました。本日も、尼崎会長を始め、会員全員の皆様のご出席を賜り、ここから感謝申し上げます。

当時、特別代表として活躍されました野田久雄氏は、昭和61年、第2740地区ガバナーに就任されましたが、同年11月、当地に1200有余のロータリアン並びにご家族の皆様をお迎えして、年次大会を開催できましたことは、当クラブの歴史のなかでも、最も輝かしい出来事でした。

平成4年、当クラブでは、福江中央ロータリークラブとともに、五島カントリークラブ・クラブハウス内に胸像を建立し、同氏のご遺徳を称える証といたしました。

35周年記念事業といたしましては、地域の方々によりよい書籍を、より多くとの願いを込めて、福江市立図書館へ図書を寄贈することといたしました。

私たちは、創立35周年をひとつの節目として、R I 創立の原点に立ち返り会員相互の親睦をさらに深め、クラブの活性化に努めるとともに、一致協力、「ロータリーの夢」を追い続けてまいりたいと存じます。今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

申し遅れましたが、会員ご夫人の皆様方の、ひとかたならぬご理解とご協力とに、ここから感謝を申し上げ、ご挨拶といたします。



祝 辞

国際ロータリー

第2740地区第6分区代理

村上幸三

本日、福江ロータリークラブの皆様は創立35周年を迎えられ、このように盛大な記念式典を開催されるはこびとなりました。本当におめでとうございます。折悪しく野崎ガバナーは重要な会議と重複したため、私が代ってお祝いに参りました。

私達志を同じくしますロータリークラブ会員全てが心から祝福申し上げたいと存じます。

昭和39年創立されました時のチャーターメンバーの方々、歴代の会長さんを始めこのクラブのご発展にご尽力いただきました会員の皆様方、そしてスポンサークラブの皆様方など、大変なお喜びであろうかと拝察するところでございます。

福江ロータリークラブは昭和39年に創立され、これまでの35年間の歩みは本当に素晴らしいものであり、その業績は誠に輝かしいものがございます。

奥浦慈恵院の慰問、黄島での奉仕活動、ロータリー桜の植樹等を始めとしてまさに地域に根付いた奉仕活動を実践してこられました。その功績が認められ、RI会長賞、ロータリー財団寄付優秀クラブ賞、米山記念奨学会功労賞など数多くの受賞をされておられます。昭和50年にはスポンサークラブとして「福江中央ロータリークラブ」の結成にご尽力されました。そして、昭和61年には当クラブの野田久雄様が第2740地区ガバナーに就任され当地で初めての年次大会を開催されたのであります。

本日、当クラブにおかれましては35周年の輝かしい記念式典を開催され、先輩の皆様のご遺業を讃え、輝かしい伝統と歴史をふり返

る場を得られました。

今日この日を契機として更に発展されまして、指導的立場のクラブとして私達をリードして頂きたいと願うものであります。

最後に、福江ロータリークラブの今後のご発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉と致します。



祝 辞

長崎県知事
金子原二郎

福江ロータリークラブには、めでたく創立35周年を迎えられ、本日ここに、記念式典を開催されますことは、誠に喜ばしく心からお祝いを申し上げます。

貴クラブは、昭和39年創立以来、地域に根ざした特色ある諸活動を展開、推進され、多くの難事を克服し順調な発展を続けてこられましたことに深く敬意を表するものであります。また、県勢の発展にも多大の貢献をされておられますことに対し、お礼と感謝を申し上げます。

会員の皆様には、ロータリアンとしての自覚と研鑽を持って、明るい地域社会の建設と社会奉仕に尽され、青少年の健全育成にも大きな成果を上げておられますことは、衆目の一致するところであり、誠に喜びに堪えません。

創立以来の奥浦慈恵院の慰問、黄島の訪問、鬼岳を始めとする桜の植樹など、数々の地域への奉仕活動は、地域の皆様から高い評価を得ているところでございます。

こうした社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕の各分野における数々のご功績に対し、ロータリーからの出席優秀賞を始め、ロータリー財団寄付優秀クラブ賞、米山記念奨学会功労賞など沢山の受賞をされておりますことは、皆様の益々ならぬご努力によることを物語っております。誠に喜ばしい限りでございます。

さて、本県におきましては、「活力にあふれ、いたわりと温もりのある長崎県づくり」を施策に掲げ推進しております。特に、「しま」における振興対策は、少子高齢化の進む中で重要な課題の一つであります。観光をとりまく

環境の厳しい中、皆様の地元の観光客は、増加傾向にあると伺い、これも皆様の観光に対する思い入れが強いものと感じられ、地域づくり、郷土づくりのためにも貢献されておられまして誠に有り難く存ずる次第であります。

これからは、地方分権化が進行していく中で、不況対策、介護保険制度の導入、市町村合併の問題など、県民の皆さんと取り組んでいかなければならない課題は山積しております。

県民お一人おひとりが、夢と希望を抱き生きがいと意欲を持って暮らしていけるよう、その施策を推進しておりますが、皆様にはこれからもご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健勝と伝統あるクラブの更なるご発展を祈念して、お祝いのことばといたします。



祝 辞

福 江 市 長
木 場 彌 一 郎

皆さん、今日は。

ゴールデンウィークも終わりました、これから本格的な新緑のシーズンに入り、爽やかな過ごしやすい季節を迎えようとしておりますが、本日は、福江ロータリークラブの創立35周年記念式典が、このように多くの皆様が相集い、盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げたいと存じます。

福江ロータリークラブは、昭和39年3月に、郷土を愛し、社会の発展に貢献したいと願う27名の有志の方々に結成されたそうでありますが、早速同年5月には、国際ロータリークラブからの承認をいただき、以来35年もの長きにわたって、地域社会の発展や福祉の充実、また、青少年の健全育成や国際親善の推進など、多くの奉仕活動を続けてこられました。現在では66名という多くの会員を抱えるまでに成長されておられる本クラブの尊い情熱と積極的な活動に対しまして、心から敬意を表する次第であります。

皆様のロータリークラブが結成された昭和39年と申しますと、市内中心部を壊滅的ともいえる大きな被害をもたらした福江大火の復興に、全市民が力強く立ち上がった時期でもあり、福江ロータリークラブの皆様も多くの奉仕活動に尽くされたことと思います。

さらに皆様は、5年ごとの周年事業において奥浦慈恵院の慰問活動であるとか、毎年春には花開き、市民の心をなごませる桜の植樹をはじめ、青少年の非行防止に向けた各種大会の支援、離島に住むお年寄りへの慰問など、その幅広い活動は、明るく豊かな地域社会の発展に多大のご貢献をされているわけであり

ます。今回もまた、福江市立図書館へ、図書購入費として多額の金員を贈呈したい旨の報告をいただいておりますが、皆様の尊いお気持ちに心から感謝し、深くお礼を申し上げますと存じます。

福江市も、昭和29年の市制施行以来、今年には45周年の節目の年でございます。今日の福江市の発展が、皆様をはじめ市民のたゆまぬ努力の賜物であることを肝に銘じ、目前に迫った21世紀に向け、基幹産業の振興、福祉の充実、また、明日を担う子供たちの健やかな成長に懸命の努力を注いでまいりたいと存じます。

どうか今後とも、崇高な奉仕の理念を持たれ、グローバルな視野に立たれた皆様方のおお一層のご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

ここに謹んで本クラブの創立35周年記念をお祝いし、本日のご盛会を申し上げますとともに、輝く21世紀に向け、なお一層のご活躍を続けられ、福江ロータリークラブが益々充実発展されますよう念願いたしまして、お祝いのご挨拶といたします。

本日は、誠におめでとうございました。



祝 辞

福江中央ロータリークラブ
会長 尼崎 玄之助

本日、福江ロータリークラブ創立35周年記念式典が盛大に挙行されるにあたり謹んでお祝い申し上げます。

本日の栄えある本式典に福江中央ロータリークラブ全会員にご案内を賜りましたことに厚く御礼申し上げますとともに、貴クラブの皆様には常々、思いやりの心をもってご交誼、ご支援を賜っておりますことにたいし、心より感謝申し上げます次第でございます。

かえりみますと、今から24年前の昭和50年に、貴クラブの故野田久雄バスターガバナーを特別代表として会員皆様のご尽力を賜りまして、我が国で初めての2階建方式として、私共の福江中央ロータリークラブが誕生いたしました。これも一重に、貴クラブの皆様の並々ならぬご努力の賜物でありまして、ここにあらためて御礼と感謝を申し上げます。

貴クラブは、歴代会長並びに会員皆様のご努力で、会員数66名を擁する素晴らしいロータリークラブに発展され、これまで35年間の業績は輝かしいものばかりであります。1986～87年に貴クラブの故野田久雄様が国際ロータリー第274地区ガバナーに就任され、当福江で初めての年次大会を開催されました。R I 会長賞、ロータリー財団寄付優秀クラブ賞、米山記念奨学会功労クラブ賞他数々の賞を何度も受賞されておられます。奥浦慈恵院の慰問、離島黄島での奉仕活動等地域社会のために、なされた数々の奉仕の実績は、素晴らしいものがございます。空港通りのロータリー桜の大木は貴クラブの地域社会発展への奉仕活動の歴史を、物語っております。

現在の日本は未だに不況から脱しきれずテ

レビ、新聞報道は色々と暗い話題ばかり目につきます。世界に目を向けますと各地で紛争が起き人類にとって不幸な状況が続いております。ロータリーは“他人に対する思いやり”と“他人のために尽くすこと”を「奉仕の理想」としております。我々ロータリアンはこの理念のもとに、健全で明るい地域社会の発展、世界平和と人類の幸福のために努力していきたいと思っております。

最後に、35周年の節目にあたりまして、貴クラブの益々のご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

福江RC・創立35周年記念行事实行委員会

組 織

実行委員長
才津 金人

実行副委員長
総務・企画担当 中村 和正
記念式典担当 佐々野邦久
記念懇親会担当 小川 義十
記念事業担当 才津 為夫
記念誌担当 宇本 功

諮問委員会
平山 楨巳
嵩 則雄
牟田 宣昭
赤岩 英博

| 総務・企画委員会 | 記念式典委員会 | 記念懇親会委員会 | 記念事業委員会 | 記念誌委員会 |
|---|--|---|--|--|
| 実・副 中村 和正 委員長 出田 勝義 山下弥太郎 中村 繁春 才津卯喜男 山下 昇 福嶋 良岡 福嶋 義範 杉山 元 清滝 誠司 平山 光治 荒木 道夫 真崎 一郎 黒崎 一幸 岩村 則次 | 実・副 佐々野邦久 委員長 松林 行一 早瀬 博道 北島千代福 貞方 利夫 安永 克巳 江川 京次 北川 和實 吉田 隆 川端 和夫 川上 保明 萩原 寛 河内 成史 田中 健治 ※寺岡 和雄 ※谷川 和啓 | 実・副 小川 義十 委員長 只熊 清 川尻伊之昭 今村 甚吉 平村 和男 原田 一則 堤 繁人 田口 功 山田 卓男 今村 音博 草野 幸人 吉田 泰之 古賀 孝次 北島 博志 | 実・副 才津 為夫 委員長 牟田 恒昭 向原 正雄 山口七之助 山本 鶴男 才津 祐造 野崎 巖 西野 稔 | 実・副 宇本 功 委員長 山田 洋彰 才津 圭策 的野 圭志 ※寺岡 和雄 森永 一正 ※谷川 和啓 播本 俊英 有川 一男 |

※は、兼務。

福江ロータリークラブ概要

創 立 1964年3月12日(昭和39年)
R I 承 認 1964年5月4日(創立順位612)
創立時ガバナー 嘉 村 平 八
スポンサークラブ 長崎北ロータリークラブ
特 別 代 表 青 山 武 雄
区 域 福江島一円(福江市、富江町、岐宿町、玉之浦町、三井楽町)
事 務 所 福江市末広町8-4 福江商工会議所内
例 会 場 福江市東浜町1-1-1 カンパーナホテル
例 会 日 金曜日(12時30分から)
チャーターメンバー 27名(現在5名)
現 在 会 員 数 66名
正 会 員 32名
シニア・アクティブ会員 34名
会 員 の 年 齢 平均60.5才
最年長者:83才、最年少者:35才
80才以上(2名)
70才以上(18名)
60才以上(11名)
50才以上(24名)
40才以上(10名)
30才以上(1名)

福江ローターアクトクラブ

創 立 昭和46年6月18日

解 散 平成3年6月28日

福江中央ロータリークラブ

創 立 昭和50年5月6日

スポンサークラブ 福江ロータリークラブ

特別代表 野 田 久 雄

〈主な事業〉

奥浦慈恵院慰問

離島黄島訪問

鬼岳桜園植樹

1986年年次大会開催(野田久雄ガバナー)

5周年事業 ロータリー桜植樹

10周年事業 鬼岳桜園植樹 記念碑を寄贈

15周年事業 福江市少年サイクリング大会を共催

20周年事業 太陽電池時計塔を寄贈

25周年事業 離島在宅老人の集いを実施

30周年事業 福江市体育館落成 記念石碑を寄贈

35周年事業 福江市立図書館へロータリー文庫寄贈

〈クラブ受賞〉

1969～1970

年次大会で出席優秀クラブとして受賞

1974～1975

年次大会でロータリー財団から370地区で増加率1位、優秀クラブとして受賞
400%～1,300%

1975～1976

ロータリー財団から1,300%の感謝記念楯受賞

1976～1977

1977～1978

1979～1980

各年度年次大会でロータリー財団寄付優秀クラブとして受賞

1979・12月

「社会を明るくする運動」の協力に対し法務大臣から表彰を受ける

1980～1981

1981～1982

1982～1983

各年度年次大会でロータリー財団寄付優秀クラブとして受賞

1983～1984

年次大会で会員増強第6位で受賞

1984～1985

米山記念奨学会功労クラブとして受賞

1986～1987

当クラブ会員 野田久雄君

国際ロータリー第2740地区ガバナーに就任

年次大会

1986 11. 23～24

福江文化会館

1986～1987

年次大会で出席優秀クラブ賞、会員増強優秀クラブ賞、ロータリー財団寄付優秀クラブ賞
(年間500%以上増加したクラブ)、ロータリー財団寄付優秀クラブ賞(年間6.000%にラン
クしたクラブ)、米山記念奨学会功労クラブ賞の五つの表彰を受ける。

1986～1987

R I会長賞を才津圭策会長受賞

1988～1989

ロータリー財団10.000%達成クラブとして、平成元年5月、地区協議会(長崎市)で受賞

1989～1990

地区ガバナー奨励賞受賞

1990～1991

米山記念奨学会功労クラブとして受賞、地区ガバナー奨励賞受賞

1991～1992

1992～1993

各年度、米山記念奨学会功労クラブとして受賞

1995～1996

「ロータリーの社会奉仕の生きた実践例として、この上ない貢献をした」として佐古ガバナー奨励賞を受賞

「会長賞プログラムに応え多大の模範的努力をされた」としてハーバードG・ブラウンR.I会長賞を受賞

牟田宣昭君、会員増強に対するR.I会長賞受賞

1996～1997

米山記念奨学会功労クラブとして受賞

1997～1998

ロータリー財団1人当たり寄付額第1位受賞

ロータリー財団クラブ当たり寄付額第2位受賞

米山記念奨学会功労クラブとして受賞

寄 付

1. ロータリー財団

ポールハリスフェロー 65名

井関敏則、清瀧実雄、野田久雄、伊達伸一、竹下利之右衛門、松本規純、嵩 則雄、中村繁春、山下弥太郎、宇本 功、池田敏郎、堀本一造、西津繁矢、真名井六三、今村伊之次、有福 勇、中村和正、青山岩夫、山下 昇、川口博正、才津金人、平山禎巳、福嶋良岡、才津圭策、野田シゲ（野田久雄夫人）、佐々野邦久、北島千代福、山本鶴男、早瀬博道、山田和嘉、才津為夫、向原正雄、井関哲郎、安永克巳、井上 晃、江川京次、才津刈喜男、長谷川庫一、才津祐造、福嶋義範、平村和男、赤岩英博、牟田宣昭、寺岡和雄、井原 興、萩原 寛、原田一則、的野圭志、松林行一、杉山 元、野崎 巖、川端和夫、清瀧誠司、田口 功、山田卓男、西野 稔、只熊 清、山田洋彰、今村音博、貞方利夫、北川和實、今村甚吉、川尻伊之昭、古賀孝次、牟田恒昭

準フェロー 8名

畑中一徳、松本繁男、吉田泰之、播本俊英、草野幸人、寺岡和雄、荒木道夫、北島博志

メモリアル・コントリビューター 3名

松岡重雄、今村音博、才津憲生（才津刈喜男令息）

マルチプルポールハリスフェロー 21名

野田久雄（6回）、早瀬博道、才津圭策、山本鶴男、才津金人、山下弥太郎、嵩 則雄、宇本 功、長谷川庫一、向原正雄（2回）、佐々野邦久（2回）、安永克巳、福嶋良岡、北島千代福、才津祐造、中村和正、江川京次、萩原 寛、赤岩英博、平山禎巳、牟田宣昭

財団寄付過去累計額 77,124.62ドル（1994.4.30現在）

ポリオプラス寄付金

目標額 240万円 昭和63年3月30日完納

ベネファクター 2名

宇本 功、牟田宣昭

2. 米山記念奨学会

米山功労者19名

野田久雄、山下弥太郎、嵩 則雄（2回）、中村繁春、宇本 功、平山禎巳、才津圭策、
中村和正、福嶋良岡、山下 昇、才津金人、北島千代福、佐々野邦久、西津繁矢、才津
為夫（2回）、嵩 則雄（3回）、才津祐造、才津金人（2回）、才津刃喜男

準米山功労者 1名

山本鶴男（2回）

寄付累計額 11,651,806円（1998年6月30日現在）

各年度役員、理事構成及び 主要行事、各委員会奉仕活動

1994～1999
(平成6年～平成11年)

1994～1995 (平成6～7年) 市瀬久米嘉ガバナー

「友達になろう」

ウィリアムH. ハントレー (英国)

第31代会長 向原正雄



役員及び理事

会長 向原正雄(理事)、副会長 才津金人(理事)、会長エレクト 北島千代福(理事)、幹事 佐々野邦久(理事)、クラブ奉仕 牟田宣昭(理事)、職業奉仕 今村甚吉(理事)、社会奉仕 寺岡和雄(理事)、国際奉仕 貞方利夫(理事)、青少年奉仕 川上保明(理事)、会計 芦塚 猛(理事)、S. A. A 松林行一(役員)、副幹事 川端和夫、副S. A. A 赤岩英博、今村音博

会長の方針

伝統ある福江ロータリークラブ 31代会長に就任するにあたりまして 私の考えの一端を申し上げます。本年度R I会長 ウィリアムハントレー氏はテーマとして B E A. FRIEND友達になろうと発表されました。これは親睦を高めようとするものではありません。ロータリーアンだけでなく世界の人と友達になろうと云う事です。友達になれば、何かをしてやりたい、何かをせねばならない友人としての思いやりでロータリーの諸活動に力を入れて積極的にやってほしいと云う事だそうです。

又市瀬ガバナーは、奉仕活動について

クラブ奉仕はロータリーの二本の足です。会員増強、親睦活動、プログラム、ロータリー情報等各委員会等の活動が足です。足がなければ立つ事は出来ません。まずクラブ奉仕を充実して欲しい、親睦が行き渡り、増強が出来、出席が良くなれば、自然と活動も活発になります。クラブ奉仕が足ならば、社会奉仕はロータリーの心臓です。職業奉仕は魂です。国際奉仕は、ビジョンだそうです。私は思いやりのある親睦、友愛を生む事に努力いたします。各委員長には信頼を寄せていますので、委員会の自主性を最大限尊重して参ります。したがって、各委員会の活動計画は会長方針であります。皆様のご支援を賜り一日一日を大切に、そして一層の親睦を深めながら意義ある一年にしたいと念じております。私の人生においても、思い出多い一年に成ると思っております。来年6月30日の最終例会で満足感をもつ

て、最後の点鐘が出来ます様に、佐々野幹事を初め理事役員そして会員の皆さんの力をお借りして一生懸命頑張ります。皆様のご指導ご協力を心からお願い致しまして、私の考えの一端とさせていただきます。ありがとうございました。

クラブ概況

チャーターメンバー27名(現在5名)
山下弥太郎、中村繁春、平山禎己、中村和正、才津金人
H 6. 7. 1 正会員36名、シニア・アクティブ会員24名 計会員60名
会員の平均年齢 58.2才
最年長者78才、最年少者42才
入会者：今村音博、土井 勝、小野博史、平山光治
退会者：栗林憲治、加藤忠昭

主要行事

- H 6. 10. 20 辻バストガバナー御逝去
10. 28 市瀬久米嘉ガバナー公式訪問、横尾大会副幹事同伴。
11. 19・20 年次大会(ハウステンボス) 出席者37名
故西津繁矢さんに対して「米山功労者」、クラブに対して6回目の「米山功労クラブ」の表彰を受ける。
12. 16 年次総会
次期次期会長に才津祐造君を選出
H 7. 2. 18 第6分区I.M(長崎市センチュリーホテル)
3. 26 次期会長研修会(長崎インターナショナルホテル)
5. 21 地区協議会(大村市民会館)

奉 仕 活 動

職業奉仕委員会 委員長 今 村 甚 吉

- ① 毎月第2例会に四つのテスト唱和を実施

した。

② 地元就職者激励会

5月19日に地元就職者71名中、出席者50名、事業主20名の計70名で盛大に実施された。

「職場指導」～

① 五島商業高校生の会員事業所での職場体験学習の受け入れ協力…12月に実施

② 五島商業高校の講師として、会員数人を派遣して10時間程度講義する。

…1. 税について 2. 電信・電話

3. 郵政 4. 輸送 5. 金融

昨年11月に大変な好評を得て無事終了した。

「職業情報」～

① 「私の職業」についての会員の卓話

10月9日、只熊さん以下5名の新人の方でやって頂く。大変有意義な卓話であった。

② 職場訪問～上五島洋上備蓄

11月9日、18名の出席で実施

「職業活動表彰」～

① 永年勤続優良従業員（30年以上）

…該当者なし

② 此の道一途の職業人の表彰

山田卓男さんの紹介で、北魚目の船大工さんに決定。

6月30日の新旧交替の折に表彰。

社会奉仕委員会 委員長 寺岡和雄

人間尊重

① 離島在宅老人とのつどい（ボランティア団体等の協力を戴きながら、赤島、黄島を訪問）（山田卓男氏の好意でボートを提供して頂く。）

10月23日(日)実施

参加者 会員(25名)

社会福祉協議会(8名)

人権擁護委員(1名)

長崎地方務局(2名)

NTT(6名)

赤島老人(6名)

黄島老人(41名)

御婦人(4名)

② 奥浦慈恵院訪問(餅つき、子供とのふれあい)

12月18日(日)実施

参加者 会員(12名)、婦人会(23名)

③ 社会を明るくする運動への参加(防犯、交通安全、青少年非行防止等のパレード)

社会を明るくする運動

7月2日(土)実施(17名)

7月4日(日)実施(3名)

11月5日(土)実施(14名)

④ 高齢者安全運転競技大会への参加、協賛(二輪車競技)

7月31日(日)実施

会長、寺岡、五島自動車学校

⑤ 福江市ゲートボール選手権大会参加、協賛

9月2日(金)実施

会長、寺岡、福江市中央公園

⑥ 施設老人とのふれあい

4月 緑乃園、5月 松寿園を訪問し、

施設老人を激励

地域発展

① 岐宿町陶芸の館で開催される陶芸講座の支援

予定場所の移転により、中止

② 大波止、鏡瀬公園公衆電話開設の運動

7月3日、9月5日

福江市商工観光課と協議(鏡瀬公園ビジターセンターに開設)

環境保全

① ロータリー時計の再点検及び補修

とり替えの必要があり、今後の協議が必要

② ロータリー桜の保護及び花いっぱい運動の推進

関係機関との協議により鬼岳桜園にベンチを寄贈

協同奉仕

① 市民大清掃への積極的な参加

7月31日(日)実施、参加者(20名)

② 域内海水浴場の掃除

7月3日(日)実施

六方、大浜、高浜、とんとまり、寺岡
他ボランティア4名

国際奉仕委員会 委員長 貞方利夫

- ① 国際奉仕の為の卓話を実施。
…才津金人さんに卓話をして頂いた。
- ② 世界理解月間に焦点をあて、五島在住の外国人の英語指導の先生方との集いを開催し、例会場での卓話を実施。
…アンケート形式で設問にお答え頂く形で実施した。
- ③ 海外ロータリークラブの親善訪問
…「五島・上海友好親善の翼」が実施され、会員の参加者も多数いたので、個々に親善をして頂いた。そのためクラブの事業としては中止した。
- ④ 国際大会、地域大会への出席奨励。

ロータリー財団委員会 委員長 安永克己
財団の方は順調に、ポールハリス6名、米山1名ということで目標を達成することができた。

青少年奉仕委員会 委員長 川上保明
・「社会を明るくする運動、下五島地区中学、高校生弁論大会」
…奈留島で実施、優秀者2名に例会で卓話をして頂き、大変好評であった。
・「青少年軟式野球大会」を主催した。
(坂ノ上グラウンド)
・「わんぱく相撲」を支援し協賛した。
・「蛍観賞会」を実施し、予想外の大盛況であった。

クラブ奉仕部門 担当理事 牟田宣昭
◎ クラブ奉仕部門は、クラブの内部機能、つまり、クラブの繁栄と活力を維持することを目指している。

クラブ奉仕の目的は、クラブの管理面の成功にある。なかでも、本年度の会長方針＝「共にクラブの親睦を楽しむこと。」を重点に活発な活動を推進した。

- ① 年2回のクラブ協議会により、活動の

評価と推進を図った。

- ② 「クラブの親睦」、「出席率の向上」、「会員増強」について特に重点的にとりくんだ。
- ③ 「炉辺会合」等を奨励し、会員相互の結びつきをより緊密に、賑やかで、楽しいクラブづくりをめざした。「節度」のなかに「親睦」を!

出席委員会 委員長 伊原与

例会に規則正しく出席する事は、クラブ会員の条件の一つであり、クラブ会員に出席規定を再認識していただき、クラブ例会の雰囲気を楽しめる様心がけ、I. M地区大会、国際大会等、会員の出席を促し、低い出席率の原因を追求し、出席率の向上を図った。

- ・無届欠席については20%弱で約1割の改善がされた。
- ・出席率約95%で2%近くの向上であった。
- ・例会時間の60%出席…メーキャップ時での御協力を今後もお願いします。

親睦委員会 委員長 小川義十

会長、幹事、クラブ担当理事及び各委員会との連携を密にし、特に出席委員会とは緊密に協力しあって、クラブの行事に全ての会員とご夫人が参加して、連帯感と団結心という強い絆でより深い友達となり、楽しいクラブ活動になるような親睦をはかった。

9月16日 観月会(夫人同伴)

12月2日 忘年会(夫人同伴)

4月7日 観桜会

5月14日 ゴルフ大会(福江中央RCコンペ)

6月30日 新旧交替親睦会

尚、例会時に各委員の誕生祝いに記念品を贈呈した。

プログラム委員会 委員長 江川京次

クラブ会長もしくは理事会の委託に応じてタイムリーでバランスのとれたプログラムを計画し、ロータリーらしいものとした。そのために、クラブ役員及び他の委員会との緊密な連携をとり特に、S. A. Aと協力して、

明るく楽しいプログラムを実施した。

- ① 各委員会の推進月間の卓話
- ② 外部卓話
- ③ 新会員の自己紹介又は専門職業について
- ④ 緊急のプログラムの早期準備

会員増強委員会 委員長 的野圭志

- ① ロータリアンとして適格者であれば年齢を問わないが、特に40歳台の青年会議所シニアクラブに目を向けた。
 - ② 会員にも候補者の推薦をお願いした。
 - ③ 職業分類委員会、会員選考委員会と連携・協力を保ち、増強をはかった。
- ※実増2名を達成した。

職業分類委員会 委員長 山口七之助

平成6年7月1日現在

正会員 36名

シニア 24名

会員数 60名

未充填職業分類 60

入会者：今村音博、土井 勝、小野博史、
平山光治

退会者：栗林憲治、加藤忠昭

会員選考委員会 委員長 福嶋良岡

会員に推薦された人を、次の事を考慮して、個人的面から人物本位で審査して、ロータリー会員としての適否を理事会に報告した。

- ① 人物、評判
- ② 会社、事業の評判
- ③ 奉仕精神
- ④ 経済的な面
- ⑤ 例会出席の可能性（健康、時間的裁量）

ロータリー情報委員会 委員長 中村和正

当クラブも創立30周年という大きな節目を迎え、このへんで一度原点に戻り、全員が新入会員の気持ちで、ロータリーの基本的勉強をしたいと考えた。

前期

1. ロータリー誕生と成長

2. 日本のロータリーと地区

3. 奉仕の理想とは

4. 綱領について

後期

1. ロータリーの定款細則の勉強会（家庭会合）
2. ロータリー用語の説明
3. その他

広報委員会 委員長 西野 稔

地域社会の人々にロータリークラブの奉仕活動の意義を正しく理解認識してもらうために地域にロータリー活動の情報を流した。

- ① 部外広報として、地域社会の人々に対し、当クラブの重要な奉仕活動状況を広く理解、認識してもらう為に報道関係の地元記者に対し、情報資料を提供すると共に懇談会を行った。
- ② 主催及び協賛の事業等のパンフレットに必ずその旨のロータリー名を入れてもらった。

雑誌会報委員会 委員長 山田洋彰

「ロータリーの友」誌の愛読を奨励した。

週報の編集に当たっては、各委員会の活動記録、卓話の記録を充実させると共に、親しみやすい構成に努めた。

① 雑誌

「ロータリーの友」誌の愛読を奨励し、雑誌月間に愛読キャンペーンの卓話を行なった。

② 会報

親しみやすい週報を編集発行した。

- (1) 毎例会の記録を主体とし、理事会、各委員会の活動記録、卓話等を掲載した。
- (2) 親しみのある週報づくりのために、会員の随筆等を紹介し、写真をできるだけ多く掲載した。

記録保存委員会 委員長 川端和夫

30年間の記録資料の保存管理と新たな年度に向けて、この1年間の各委員会の活動状況を的確に把握し、活動記録を収め保存した。

- ① 各委員会と密接な連絡をとり、活動状況の記録を収め保存。
- ② 1年間の週報、ガバナー月信、ロータリー友誌、年次大会誌など各記念誌の保存。
- ③ 1年間の出欠表、創立以来の出欠表、会員の結婚記念日表などの記録保存。
- ④ その他必要な書類等は幹事、各委員長と連絡をとり保存。

S. A. A 松林 行一

毎回の例会の雰囲気を変えて行く様な事を考えながら例会の進行を行って行きたいと思ひ、プログラム委員会と話し合いの上少しずつ変えて行きたいと考えた。マンネリ化をなくしたいと考えた。

今年度は、特に服装やバッチの着用の徹底を主体にして、あまり乱れた服装については注意して、品位あるロータリアンを保つていただく様にお願いをしようと考えた。(会場監督の立場で) 例会については、プログラム委員会とはもちろん、会長、幹事をはじめ各委員会との連絡をとりあってスムーズに進めて行った。

会 計 芦 塚 猛

監査委員 山下弥太郎

| | |
|----------|-------------|
| 会計規模 | 12,531,002円 |
| スマイルボックス | 1,058,400円 |
| 特別積立金 | 500,000円 |

卓 話 平成6年～7年

- H6. 7.29 私の職業 萩原 寛
- 8. 5 五島氏庭園にかくされた歴史 的野 圭志
- 8. 19 五島古代史の謎(神武天皇一族は福江島に居た?) 的野 圭志
- 8. 26 下五島地区デジタル化工事について 万膳 洋三
- 9. 2 絵の話 江川 京次
- 9. 9 あの時から 奥浦中学校 真鳥 伸也君

私の曾祖母

- 五島商業高校 前田 明子さん
- 9. 30 黄島太陽光発電海水淡水化施設について 西野 稔
- 10. 7 私の職業 只熊 清
- 10. 14 税の役割 福江税務署長 光森 彰雄様
- 10. 28 公式訪問卓話 市瀬久米嘉ガバナー
- 11. 4 労働時間短縮について 長崎県労働基準監督署 福江駐在所長 溝田 和弘様
- 11. 11 ロータリー財団月間にあたって 安永 克己
- 11. 18 でたらめでなかった火消しガッパの話 的野 圭志
- 12. 9 長崎県の伝統的工芸品について 土井 勝
- H7. 1.13 吾国の経済と技術 才津 金人
- 1. 20 「奉仕の理想」と「綱領」 中村 和正
- 2. 3 私の職業 今村 音博
- 2. 10 ロータリー用語の解説 山下 昇
- 2. 17 世界理解月間 才津 金人
- 2. 24 五島在住外国人英語指導助手卓話 五島商業高校 ガイ・ダグラスさん 福江中学校 フィル・スミスさん 五島高校 アラン・ヤングさん 五島南高校 ダニエル・キムさん
- 3. 10 五島の不思議な方言 的野 圭志
- 3. 17 ロータリー創立記念日について 嵩 則雄
- 3. 31 無 題 安永 克己
- 4. 14 NTTの交換機をデジタル化して何が変わったのか? 万膳 洋三
- 4. 21 五島の電力の現状について 土井 勝
- 4. 28 ロータリー雑誌月間について 山田 洋彰
- 5. 12 福江市の台所状況と近未来について 福江市議会議員 中尾 郁子様
- 5. 19 私の干支の話 萩原 寛
- 6. 9 日露戦争について 福江税務署長 光森 彰雄様
- 6. 16 仏教での心のもちかた 福嶋 義範

1995～1996（平成7～8年）佐古亮尊ガバナー

「真心の行動、慈愛の奉仕、平和に挺身」

ハーバートG. ブラウン（米国）

地区テーマ 「回首原点」

第32代会長 北 島 千代福



役員及び理事

会長 北島千代福、副会長 早瀬 博道、会長エレクト 才津 祐造、幹事 伊原 與、会計 福島 俊幸、S. A. A 平村 和男、クラブ奉仕 山本 鶴男、職業奉仕 小川 義十、社会奉仕 田口 功、国際奉仕 宇本 功、青少年奉仕 原田 一則

本年度の主要目標と運営方針

「目標」

クラブの最高責任者として、会長の責務は重大であることを充分、認識、自覚の下に、ロータリーの綱領の実践活動の高揚のため、各理事、役員、委員長にその活動の指導原理である真心、愛、献身、誠意、勤勉、思いやりを奨励し、クラブの円滑な運営、親睦の促進、個人及びクラブとしての職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕の促進を図り、ロータリーの国際性の理解と、財団、米山奨学会への協力、年次大会、IMへ、多数の会員出席を要請し、地域社会のニーズにあったクラブとしての活発な奉仕活動を展開したい。

「方針」

1. 親睦の促進
会員間の親睦と友情をより深めるよう督励する。
2. 特別な挑戦
各奉仕委員会に対し、RI会長の提供による「特別な挑戦」に応じて積極的に奉仕活動に参加し、敢行する事を推進する。
3. 真心の行動
真心の行動を実践する模範たるロータリアンの増強に努め、特にクラブ活性化を図るため、若い会員獲得に重点を置き、5名の増強を目標に掲げ純増3名の確保に努力し、なお、退会防止に努める。
又、外部拡大として上五島地区に新クラブ結成の為、特別代表並びに拡大補佐と協力して設立実現に努力する。
4. 慈愛の奉仕
ロータリアンが慈愛を持って奉仕すべきポリオ撲滅やロータリー財団の主旨をご理解頂き、ロータリー財団へ一層の支援と協力をお願いし、ポールハリスフェロー5名以上、ベネファクター1名以上の増員に努力すると同時に米山奨励会への協力、米山功労者の協力をお願いし、増員を求める。
5. 平和に挺身

平和促進の一環として、年長会員、若い会員間の一層の融和に努め、理解と友愛による家庭的なムードあるクラブの創造に努める。

又、国際社会理解と親善を深める為、釜山のロータリークラブへ親善訪問旅行の実施。

6. 老人対策

福江市外の離島では在宅老人、独居老人が増加しているので「離島の在宅老人の慰問」を社会奉仕委員会の重点事業として推進に努める。

7. 広報活動

特に部外広報に重点を置き、地域社会の理解と協力を得よう努める。

8. 出席奨励

クラブ例会、地区大会、IMに積極的に出席するよう督励する。

クラブ概況

チャーターメンバー27名（現在5名）

平成 年7月1日現在 会員61名（正会員36名 シニア・アクティブ会員25名）

会員平均年齢58歳 最年長者79才、最年少者33才

入会者：岩下 巖、草野幸人、吉田泰之、牛嶋和憲、播本俊英

退会者：福島俊幸、長谷川庫一、芦塚 猛

主要行事

7. 21 西村金造第6分区代理来訪。
10. 14 福江RC金員寄贈功勞により、市民表彰受賞。福江市体育館落成。
10. 20 佐古ガバナー公式訪問、西村分区代理隨行。
11. 18 地次大会（大村市民会館）
会員42名 夫人5名参加。
ガバナー奨励賞受賞。
山下弥太郎君 30年間無欠席表彰。
12. 22 年次総会。次期次期会長に貞方利夫君を選出。
2. 17 第6分区I.M国際奉仕部会に於て、
カウンセラー嵩 則雄君、リーダー宇本 功君、副リーダー中村和正君が担当。
5. 14 地区協議会に於て、RI会長賞受賞。
6. 28 会員増強に対するRI会長賞が牟田宣昭君に贈呈。

奉 仕 活 動

職業奉仕委員会 委員長 小川 義 十

1. 毎月第2例会で「四つのテスト」を唱和
2. 岐宿町陶芸の館を訪問して作陶体験
3. 技能優良職業人の表彰（川向勘蔵氏）
4. 地元就職者激励会協賛
5. 五島商業高校において会員職業講演
6. 五島商業高校学生会員事業所での職場学習協賛
7. 例会での部内卓話実施

社会奉仕委員会 委員長 田 口 功

1. 社会を明るくする運動街頭パレード参加
2. クリーン五島市民大清掃参加
3. 不衛生箇所陳情
4. 黄島在宅老人訪問（9.3）
在宅老人27名、総勢45名参加。
5. 農業者卓話実施
6. 慈恵院の子供とのふれあい餅つき大会
（12.23）

国際奉仕委員会 委員長 宇 本 功

1. ポリオ・プラス根絶活動の理解を深める卓話を実施
2. 世界理解月間の卓話実施
3. 第6分区I. Mにおいて国際奉仕部会を担当し、カウンセラーに嵩 則雄君、リーダーに宇本 功君、副リーダーに中村和正君就任

ロータリー財団 委員長 福 嶋 良 岡

1. ポールハリスフェロー
北島千代福君、伊原 與君、原田一則君、萩原 寛君、福嶋良岡君の5名
2. ベネファクターに宇本 功君
3. 米山功労者に才津為夫君、山本鶴男君
4. 第2例会で「財団ボックス」を巡廻、合計179,418円、米山奨学金へ寄付。
5. ロータリー財団について 卓話（11月10日）

青少年奉仕委員会 委員長 原 田 一 則

1. 中学・高校生弁論大会に協賛
2. わんぱく相撲に協賛
3. 成人式に協賛
4. 下五島少年野球大会を実施
5. 小中学校水泳大会を支援

クラブ奉仕委員会 委員長 山 本 鶴 男
クラブの内部機能、クラブの繁栄と活力の維持を目標にかかげ、概ね達成された。

出席委員会 委員長 北 川 和 實

1. 毎例会の出席状況把握、欠席者へのメールアップ要請を実施
2. 地区協議会、地区大会、I. Mへの出席要請を実施
3. 内規により年間無欠席者、連続無欠席者を表彰した。

親睦委員会 委員長 江 川 京 次

1. 観月会（五島カントリークラブのハウム）
2. 忘年会（大波止ホテル 夫人同伴）
3. 福江中央ロータリークラブとのゴルフ大会
4. 観桜会（鬼岳桜園）
5. 新旧交代親睦会（はたなか三階）
6. 会員への誕生祝贈呈

プログラム委員会 委員長 森 永 一 正

概ね計画どおり実行した。部内卓話25件、部外卓話9件だった。会員の趣味の卓話は全員に行きわたらなかった。

会員増強委員会 委員長 赤 岩 英 博

増強5名の目標は達成された。

会員選考委員会 委員長 嵩 則 雄

5名の入会候補者の推薦があり人物・業績とも優良でした。

職業分類委員会 委員長 吉 田 隆

9月に職業分類表を作成配布した。

ロータリー情報委員会 委員長 山 下 昇

新会員の研修会を実施してロータリーの理解を促進した。

広報委員会 委員長 野 崎 巖

ロータリーの奉仕活動を周知するため関係機関にPRした。

雑誌会報委員会 委員長 谷 川 和 啓

週報の発行・福江中央ロータリークラブとの交換を実施した。

「ロータリーの友」の愛読を推奨した。

記録保存委員会 委員長 川口 芳信
各奉仕活動を写真に撮り保存した。
31年間の記録を整理した。

S. A. A 平村 和男

例会中の私語、立席の禁止等を実行した。
ビジターに好印象を与えるよう配慮した。
会員の親睦を図るため席順の配列を工夫した。

会計 福島 俊幸

監査 山下弥太郎、山口中之助
会計規模 15,078,239円
スマイルボックス 1,252,500円
財団ボックス 179,418円
特別積立金 500,000円

卓 話

平成7年～8年

- H7. 8. 4 長崎県中学・高校弁論大会下
五島地区代表として出場それぞれ最
優秀賞を獲得
私のすべきこと
富江中学校 2年 新原 桂さん
私にできる事
五島高校 2年 入江美香さん
8. 18 「私の職業」 小野 博史
職業界における最近の事情及び傾向
職業奉仕委員会 小川 義十
8. 25 ポリオ・プラスの現状
国際奉仕委員長 宇本 功
9. 1 私 の 職 業 平山 光治
9. 8 私 の 職 業 岩下 巖
9. 22 「観光雑感」
福江市観光協会
事務局長 永治 克行
9. 29 海上保安業務講話
福江海上保安署 署長 林田 勇
10. 13 航路標識業務に関する卓話
福江航路標識事務所
所長 桑原 務
10. 20 「回首原点」 佐古 亮尊ガバナー
10. 27 現代の農業 (要旨)
農業 木場 義博
11. 10 「老人クラブの現状」 山下弥太郎
11. 17 ロータリー財団について
財団委員長 福嶋 良岡

11. 24 「二日酔いになる方法」 貞方 利夫
12. 8 「私の職業」 草野 幸人
12. 15 NTTドコモ携帯電話の利用につ
いて 長崎支店長 古後 高志
I. Mについて
第6分区代理 西村 金造
H8. 1. 19 ロータリー推進月間にあたり
ロータリー情報委員長 山下 昇
1. 26 苦手なスピーチへの挑戦
川口 芳信
2. 2 『世界理解と平和の日』にあたって
国際奉仕委員長 宇本 功
2. 9 「少年、いじめ問題」
福江警察署生活安全課
課長 小ヶ倉康宏
2. 16 伝説と史実 的野 圭志
2. 23 ロータリーの生い立ちとバッジにつ
いて
ロータリー情報副委員長 平山 禎巳
3. 8 会員増強について
会員増強委員長 赤岩 英博
3. 15 「福江ロータリークラブ創立記念日
雑感」
チャーターメンバー 才津 金人
3. 22 「四攝事」 福嶋 義範
3. 29 例会日ズバリ誕生日について
長谷川庫一
4. 12 中華人民共和国のろう石資源開発利
用視察について 小川 義十
4. 19 「ロータリー雑誌月間にちなんで」
谷川 和啓
4. 26 消防団の現状と活動について
新会員 吉田 泰之
5. 10 「神武天皇の先祖は福江島にいた。」
—岐宿鱈川の謎— 的野 圭志
5. 24 「労働基準監督署の組織と業務につ
いて」
長崎労働基準監督署
福江駐在事務所長 楠本 明彦
5. 31 「中国経済について」
新会員 牛嶋 和憲
6. 7 「長崎県青少年センターの思い出」
新会員 播本 俊英

1996～1997（平成8～9年）牟田勝輔ガバナー

「築け未来を－行動力と先見の眼で」

ルイス・ピセンテ・ジアイ（アルゼンチン）

地区テーマ「見直そう ふるさとを」＝手に手をとって＝

第33代会長 才 津 祐 造



役員及び理事

会長 才津祐造(理事)、副会長 嵩 則雄(理事)、会長エレクト 貞方利夫(理事)、幹事 的野圭志(理事)、クラブ奉仕 山下 昇(理事)、職業奉仕 杉山 元(理事)、社会奉仕 万膳洋三(理事)、国際奉仕 西野 稔(理事)、青少年奉仕 牟田宣昭(理事)、会計 荒木道夫(役員)、S. A. A 赤岩英博(役員)

会長の主要目標と運営方針

「目標」

ルイス・ピセンテ・ジアイR. I会長のテーマ「築け未来を—行動力と先見の眼で」を会員各位に理解いただき、われわれは一つひとつのレンガなんだ、設計図があってもレンガを積まなければ建物ができない。ロータリアン一人ひとりがレンガとしての役割を果たすことによってビジョンを完成させていくという理念のもと、歴代会長が積み築きあげた立派な業績を継承し、「見直そう ふるさと」—手に手をとって楽しく奉仕活動を会員一致団結で、活発に推進する。

「方針」

1. 会員増強：
広い視点にたって会員同志の強力な協力を得、新会員増強運動を促進する。
2. ロータリー財団、米山記念奨学会：
ポール・ハリス没後50年を追悼し、将来にわたり財団の業績が継続発展し、また、米山記念奨学会の益々の発展を支援協力する。
3. 広報活動：
対外広報を積極的、効果的に推進し、地域社会の理解と協力が得られるよう努める。
4. 出席奨励：
地区大会、I. Mなど積極参加を督励。
5. 老人対策：
福江市外の離島で在宅老人、独居老人が増加しているので、「離島の在宅老人の慰問」を社会奉仕委員会の重点事業として毎年施行している。その趣旨に協力する。

クラブ概況

チャーターメンバー27名(現在5名)
現在会員数63名(正会員35名、シニア・アクティブ会員28名)
H 8. 7. 1 会員平均年齢58.3才
最年長者80才 最年少者34才
(H 9. 6末 会員数67名)
入会者：荒木道夫、古賀孝次、真崎一郎、
出田勝義、黒崎一幸
退会者：万膳洋三(転勤)

主要行事

1. H 8. 3. 24 会長エレクト研修セミナー(武雄市)
2. H 8. 5. 19 地区協議会(武雄市文化会館)
3. H 8. 8. 30 第6分区代理小浜正美君来訪
4. H 8. 9. 27 牟田ガバナー公式訪問、小浜分区代理随同。
5. H 8. 11. 8・31 会報、雑誌、広報委員長セミナー(武雄センチュリーホテル)
寺岡和雄委員長出席
6. H 8. 11. 16~17 年次大会
当クラブの会員からマルチプルPHF、PHF 15名、米山功労者3名の表彰、米山功労クラブ(7回)の表彰を受ける。(武雄文化会館55名出席)
7. H 8. 12. 20 年次総会
次期次期会長に牟田宣昭君を選出。
8. H 9. 2. 22 第6分区I. M ホスト長崎西RC、会場、ニュー長崎ホテル
9. H 8. 6. 15~18 国際大会グラスゴー(スコットランド)
(H 8. 6. 23~26 カルガリー国際大会(カナダ)に会長エレクト 才津祐造君夫妻参加。

奉仕活動

職業奉仕委員会 委員長 杉山 元

1. 毎月第2週例会で「四つのテスト」唱和
2. 職業奉仕月間に卓話「四つのテスト」の由来(10. 25委員長)
3. 永年勤続優良従業員の表彰(12. 13)
今村組 大賀健志様、五島鉦山 坂井久之様 出口誠治様 三藤久利様、マルイ 佃タミ子様 入江金千代様、崎山郵便局 里道 栄様
4. 五島商業高校の校外学習：会員事業所での職場実習の受入協力(男子64、女子89、計153名)
5. 職業奉仕委員会研修会(武雄センチュリーホテル) 9. 19 川上保明副委員長出席(ロータリーボランテアーズ)
6. 職場訪問 丹奈温泉花き栽培センター見学 カーネーション、薔薇を求める。5. 9
7. 地元就職者激励会共催：52事業所93名(男子34、女子59) 6. 2
8. 五島商業高校に産業教育民間講師を4名派遣。
9. 新会員による「私の職業」卓話

社会奉仕委員会 委員長 万 膳 洋 三

1. 人間尊重
 - 1) 離島在住老人訪問(11. 10)
福江島の南方7kmの東シナ海にある過疎の島「黄島」を今年も慰問した。人口約80人中65歳以上の老人30人おり、来訪を楽しみにしていた。会員26名、ボランティアとして社会福祉協議会のホームヘルパー12名、NTT社員5名、人権擁護委員2名、総勢74名チャーター便で訪問、公民館で健康相談、寝たきり老人の診察、悩み事相談、電気器具修理、港周辺のゴミの回収と汗を流し、会食の余興ではボランティアの寸劇やコミカルな踊りに島民の唄も加わり楽しい半日であった。
 - 2) 慈恵院ふれあい訪問(12. 23)
会員29名、民生委員10名の参加を得、

恒例の餅つきの後、17名の園児の歌、劇遊戯、等を見ながらいっしょに食事、おみやげをプレゼントした。

- 3) 福江ゲートボール大会協賛(9. 17)
福江中央公園、会長、幹事、委員長出席
- 4) いじめ実態把握 9. 5. 30
部外卓話「管内の非行概況、いじめについて」福江警察署生活安全課 廣瀬国博殿
2. 地域発展
 - 1) 社会を明るくする運動への参加
 7. 1 陸上パレード出発式へ参加
髙副会長、幹事、委員長出席
 7. 6 街頭パレード 19名
 11. 2 交通安全啓発パレード参加5名
 - 2) 「クリーン五島」清掃作戦へ参加
 7. 28 27名参加 鏡瀬海岸
3. 環境保全
 - 1) 海水浴場の点検、整備 7. 20
六方、大浜、香珠子海水浴場の看板の点検、補強。草刈り。空きカン、ゴミ等を回収清掃に汗を流した。13名参加

国際奉仕委員会 委員長 西野 稔

1. 世界社会奉仕(WCS)として特に開発途上国を対象として調査。昨年11月、ミャンマーの子供達への教育援助を継続的にしたいと「九州ミャンマー友好協会」が設立活動をはじめた。
「ミンガラ基金(ミンガラ=幸福)」を設置した。
H9年1月ミャンマー(旧ビルマ)を視察した。現在軍事政権下で、多民族国家であり長い歴史と文化があり仏教の教えが国民の生活に深く浸透し心豊かな国である。首都はサイゴンである。
学校に行けない子供達が3分の1いるといわれ、子供達が食堂などで働いているのは見る方が気の毒であった。
調査の結果、ザライン第一高等学校の教材費として支援することにした。
過去に日本の援助により建てられた日本

の子供も通学していたこの小学校は高等学校となり小、中学校を併設、一人の校長が兼務し、先生108名、生徒約2,000名で、校舎は老朽化し、教材等も不足しており購入も出来ず困っている現状で、教材費を支援するため、会員から募金し学校に15万円、ミンガラ基金に5万円を友好協を通じて寄付した。尚、高会員は個人で「虫下し」1,000人分と20万円の寄付をされた。

九州ミャンマー友好協会松尾専務理事が4月25日当クラブ来訪、ミャンマーに寄付金を届けた報告があり、返礼として友好杯を頂いた。

2. 下五島地区内交換学生及び県立高校外国人講師とロータリークラブ懇親会

於五島カントリークラブ (12. 12)

交換学生は五島のブラジル出身のサントス君、五島の学生はおとなしく、意見を言わない、自分の個性、創造力をはぐくまい、自身に責任を持たない、英語教育の必要性の理解などの意見が出た。

ロータリー財団委員会 委員長 向原正雄
ポール・ハリス没後50年を追悼し、ロータリー財団80周年、国際親善奨学金50周年に当たり15名の寄附をみた。

マルチプルPHF：才津祐造(2)、
佐々野邦久(3)、
向原正雄(3)

PHF：的野圭志、西野稔、野崎巖、
山田卓男、杉山元、田口功、
清滝誠司、川端和夫、山田洋彰、
只熊清、今村音博、松林行一

米山記念奨学会委員会 委員長 堤 繁人
米山功労者：才津祐造、高 則雄、
才津金人

年次大会で米山功労クラブ(7回)として表彰。

青少年奉仕委員会 委員長 牟田宣昭

1) 中学、高校生弁論大会(社会を明るくする運動)協賛 7月

- 2) 小、中学生の水泳大会支援 9月
- 3) 「新世代のための月間」によせて 卓話
委員長 9月
- 4) 成人式に協賛 成人文庫に寄贈 1月
- 5) 子供相撲大会協賛
- 6) 下五島青少年野球大会主催 4月
- 7) 新世代委員会 H 8. 12. 21

会場 観光ビル(はたなか)

出席者：五島商業高校生徒10名、引率教諭1名、招聘参加者 才津福江商工会議所会頭、月川福江市教育長 福江RC会員(会長、副会長、幹事、次期会長、次期幹事、牟田新世代委員長、青少年奉仕委員会委員、社会奉仕委員長)

概要：高校生の皆さんから職場実習を通じてのこと等をもとに、いまもっとも関心のあること、将来の希望等について述べてもらい、その課題のもとに、ゲスト並びに当クラブのメンバーとの間で対話が進んだ。

クラブ奉仕 担当理事 山下 昇

1. 各委員長さんの努力により活力にみちあふれた例会運営がなされた。
2. 会員増強委員会には、本年度は特に女性会員の入会をお願いしたが当クラブにおいてはまだ時期尚早という意見もあり、検討課題とした。
3. プログラム委員会においては多数の女性の部外卓話を推進され、これまでにない例会となった。

出席委員会 委員長 土井 勝

毎回出席状況の把握に努め、欠席者、メーカーアップしていない会員に電話等で出席を促した。又、各会員の出席状況を毎月配付し、「例会欠席届及びメーカーアップ連絡票」を作成し、出席の促進と事務処理の簡素化を図った。
年間平均出席率96.80%

無欠席会員表彰：20年・平山楨巳、才津卯喜男、宇本 功 5年・北島千代福、山口七之助、山本鶴男、杉山 元 1年・37名

親睦委員会 委員長 萩原 寛

- 1) 9. 25 観月会 (はたなか3階)
折悪しく雨天となる
- 2) 11. 2 福江中央RCと合同親睦ゴルフ
- 3) 12. 14 愛のチャリティー歌の祭典: 才津会長、牟田宣昭君、小野博史君出演
- 4) 12. 13 家族同伴忘年会 (大波止ホテル)
記念贈呈者: 還暦・平村和男 古希・才津為夫、早瀬博道、福嶋良岡 北島千代 福喜寿・宇本 功、嵩 則雄
結婚記念: 萩原 寛 (20N)、川上保明、山田卓男、荒木道夫 (25N)、松林行一、万膳洋三 (30N)、今村甚吉、吉田 隆 (35N)、才津為夫 (40N)
- 5) 4. 4 雨の中の観桜会
- 6) 5. 9 福江中央RCと合同親睦ゴルフ
- 7) 5. 11 大泊地引網 (檜の浦)
- 8) 新旧交替親睦会
尚、会員誕生祝に記念品を贈呈

プログラム委員会 委員長 佐々野 邦久

会員がロータリーを理解し、会員同志今まで以上に理解し会える例会プログラムを目指した。各奉仕部門の活動強調月間には各委員会と協議し、プログラムを計画した。今年度は部外卓話として特に女性に多くお願いした。(5名)

会員増強委員会 委員長 松林 行一

今年度の主力目標におかれている会員増強について各委員会に依頼して候補者を多く推薦して頂くようお願いし努力したが、5名増、1名減で目的達成にまで至らなかった。

入会者: 荒木道夫、古賀幸次、真崎一郎、
出田勝義、黒崎一幸

退会者: 万膳洋三 (転動)

職業分類委員会 委員長 早瀬 博道

正会員36、シニア・アクティブ会員28、未充填職業分類61 (H 8. 8. 10) 年度末、佐々野、平村、吉田君がシニアに入会、退会者により正会員35、シニア32、未充填65、会員数67

会員選考委員会 委員長 宇本 功

今年度は5名の新会員を迎えたが選考の結果を理事会に報告した。どなたも立派な方であった。

ロータリー情報委員会 委員会 平山 禎巳

「ロータリーの友誌」の熟読を奨励し例会に時間を設けた。

入会2年未満の会員の家庭集会を開催した。

広報委員会 委員長 中村 和正

ロータリーの行事、活動につき出来るかぎり報道機関、特に地元新聞に掲載を依頼した。離島の在宅老人慰問、ミャンマーへ教材費寄付が各新聞に報道された。

雑誌・会報委員会 委員長 寺岡 和雄

「ロータリーの友誌」を愛読をすすめ興味ある記事を掲載した。

週報は例会、会議、事業活動の記事及び写真に掲載し、出席率も掲載、福江中央RCと週報の交換した。

記録保存委員会 委員長 森 永一正

一年間の各委員会の活動状況を的確に把握し活動記録の写真撮影も行ない記録と共に保存した。

又、週報、ガバナー月信、ロータリーの友誌、年次大会誌の保存を行なった。

今年度、創立以来の出欠表の保管、会員の結婚記念日の確認を行なった。

S. A. A 赤岩 英博

副S. A. A 野崎 巖、平村 和男
ロータリーの本質である「親睦から奉仕へ」の出発点は例会であり、例会場の秩序と品位を守り、親睦と和が活性化される例会の開催に努めた。

早めに会場に入り、会場の設営、設備、装置の点検を行い、プログラム委員会と連絡を密にして例会の進行を図った。

毎月席順を変え、新鮮味と親睦に配慮した。私語、離席、無断欠席のない例会進行に努め

た。

会 計 荒 木 道 夫

監 査 山下弥太郎、山口七之助

会計規模 17,282,635円

スマイルボックス 1,249,900円

特別積立金 1,711,310円

(35周年記念事業積立)

卓 話

平成8年～9年

H 8. 7. 26 五島に嫁いで 出口良子様

8. 23 女は男の子守歌 藤 和枝様

8. 9 会員増強拡大月間について
松林行一会員

8. 30 第6分区代理小濱正美君
分区代理として、新世代のための月
間について

8. 30 「最近の保険業界の事業について」
平山光治会員

9. 6 会報、雑誌、広報委員会セミナーに
出席して 委員長 寺岡和雄会員

9. 6 「新世代のための月間」
委員長 牟田宣昭会員

9. 13 ローターリー友誌読書の日
委員長 平山禎巳会員

9. 20 「歴史は生きている」 的野圭志会員

9. 27 ガバナー牟田勝輔君
築け未来を－行動力と先見の眼で

10. 11 「国際ボランティア貯金」
岩下 巖会員

10. 18 娘から見た政治家久保勘一の別の顔
中尾 郁子様

11. 1 「子供への言葉かけ」
双葉幼稚園理事長 成田 寿子様

11. 8 天体について 水戸 和孝殿

11. 22 税務署開庁100年を振り返って
生清福江税務署長

11. 29 ヘルパー制度について
社会福祉協議会 小林 係長殿

H 9. 1. 7 「国際化－その光と陰」
比留木忠治殿

2. 21 「五島への流人の話」
的野圭志会員

2. 28 I. M報告
クラブ奉仕 平村和男会員
新世代委員会 牟田宣昭会員

3. 7 ローターリー理解月間
嵩 則雄会員

3. 14 「21世紀への小売業の生きる道」
才津金人会員

3. 21 セブンイレブン物語
大阪東RC 大原健司会員

3. 28 「星の話」 杉山 元

3. 28 「私の職業」 荒木道夫会員

4. 11 「私の職業」 出田勝義会員

4. 25 国際ボランティアについて (ミヤン
マー)
九州ミヤンマー友好協会専務理事
松尾 貴人殿

5. 16 育英館記と佐藤一斉
福江市教育長 月川 幸夫殿

5. 23 「歴史は生きている (2)」
的野圭志会員

5. 30 管内の非行概況及びいじめについて
福江警察署 生活安全課
広瀬 国博殿

1997～1998 (平成9～10年) 辻 洋三ガバナー

「ロータリーの心を」 SHOW ROTARY CARES

グレンW・キンロス (オーストラリア)

地区テーマ「良き伝統を築こう」-変化・創意工夫・調和をもって-

第34代会長 貞方利夫



役員及び理事

会長 貞方利夫（理事）、副会長 中村和正（理事）、会長エレクト 牟田宣昭（理事）、幹事 北川和實（理事）、クラブ奉仕 福嶋良岡（理事）、職業奉仕 川上保明（理事）、社会奉仕 小川義十（理事）、国際奉仕 寺岡和雄（理事）、青少年奉仕 谷川和啓（理事）、会計 牛嶋和憲（理事）、S. A. A 吉田泰之（役員）、副幹事 平村和男、副S. A. A 松林行一、只熊 清

会長の方針

1. キンロスR. I会長は「SHOW ROTARY

CARES ロータリーの心を」をテーマに掲げました。このテーマの意図するところは、貧困と飢餓の撲滅であり、人間形成の上で必要な識字及び計算能力の向上の為の手助けであります。その貧困の撲滅と識字率の向上のための運動としてロータリアンは、今こそロータリーの配慮を行動で示そうではないかとR. I会長は強く訴えております。このR. Iのテーマを会員皆様方に良くご理解して頂き、慈愛奉仕活動として一番効果的である、自発的寄付の基礎のうえに発展してきたロータリー財団の目標額達成に向けてのご協力と、国際奉仕委員会の事業計画の推進に力を注ぎたい。

2. 辻ガバナーは第2740地区のテーマとして、「良き伝統を築こう」変化・創意工夫・調和をもってを発表しました。各クラブ、創立から今日まで幾多の先輩諸兄の方々が長年にわたり築き上げられましたすばらしい伝統を継承し、更にそれを洗練し充実されたものにする為には、改革による変化、創意工夫をして行く努力も大事であり、時代や地域のニーズに適應する為の調和も又必要であろうと考えます。次年度は、福江クラブ創立35周年の節目を迎える大きな年度であります。そこで

- (1) クラブに新しい活力を吸収する為純増2～3名の会員増強をお願いしたい。
- (2) クラブ奉仕の親睦に重点を絞り、クラブの尚一層の充実を計って行きたい。

- (3) 新入会員や若い会員を対象に勉強会（炉辺会議）を年6回開いて頂きたい。

クラブ概況

チャーターメンバー 5名

平成9年8月8日現在 正会員35名、シニア

アクティブ会員31名、計会員66名

会員平均年齢 58.7才

最年長者81才 最年少者35才

入会者 岩村則次、北島博志、河内成史

退会者 岩下 巖、小野博史

主要行事

8. 22 江崎辰男第6分区代理訪問
8. 29 辻 洋三ガバナー公式訪問
10. 17 創立20周年記念誌（福江中央ロータリークラブ）の寄贈をうける
10. 31 第6分区会長・幹事会（長崎市）
11. 8 年次大会（ハウステンボス）46名参加、ロータリー財団第1位受賞
12. 19 年次総会（次期次期会長に佐々野邦久君選出）
2. 21 I. M（インターシティミーティング、長崎市）42名参加

奉 仕 活 動

クラブ奉仕委員会 クラブ奉仕担当理事 福嶋 良岡

1. 委員会活動の活発化、例会の充実
2. 会員増強（2名の純増）
3. 親睦の強化
4. 情報・広報の重要性の見直し

増強は1名でしたが、会員の皆様のご協力により責を果たした。唯一残念なことは、川口芳信君が若くして病死された事です。心よりお悔み申し上げます。

出席委員会 委員長 牟田 恒 昭

1. 連続欠席者の方へ電話、ハガキ等によるメーキャップ促進
2. 各会員の出席状況を3ヶ月に1回配布し出席の促進を図る

3. 内規による年間無欠席者及び連続無欠席 会員（5年ごと）の表彰

ロータリーの活動は、まず例会出席からと
いうことで、他の委員会と連携しながら活動
しました。

親睦委員会 委員長 平山 光治

年度当初計画した事業は計画どおり実施し
た。

9月19日 観月会（五島カントリークラブ）

12月5日 夫人同伴忘年会（カンバーナホテル）

12月13日 愛のチャリティー歌の祭典参加

4月3日 観桜会（五島カントリークラブ）

5月3日 福江中央RCとの親睦ゴルフコン
ペ

プログラム委員会 委員長 伊原 興

活動計画5項目を掲げ、実施に努めた。活
動強化月間には、それぞれの奉仕部門の委員
長さん、各委員会の皆様方のご協力を得、目
標を達成することができた。

部外卓話 9回10人、部内卓話 24回29人、
計33回39人

会員増強委員会 委員長 野 崎 巖

2名程度の会員増強を努力目標にして参り
ました。目標の純増2名には至りませんでした
が、北島、河内両君を迎えることができました。

会員選考委員会 委員長 才 津 圭 策

3名の選考をいたし何れもスムーズに選考
できたことをご報告いたします。

雑誌会報委員会 委員長 播 本 俊 英

大変な役である雑誌会報、週報も何とかと
どこおることなく皆様のお手元に届けること
ができました。

…雑誌会報からのお願ひ…

1. 原稿は必ず提出していただく。原稿のな
いものは割愛する。
2. 部外卓話であれば推せん者から原稿提出、

若しくはレジメ等の提出をお願いしていた
だく。

3. 週報作成に当たっては、メンバーで話し
合い3四半期交替等のローテーションを組
む。

S. A. A 委員長 吉 田 泰 之

1. プログラム委員会をはじめ、各委員長、
幹事と連絡をとりながら例会の運行がスム
ーズに行くよう努力した。
2. プログラム、出席委員会には11時30分迄
に来て頂き、12時迄には会場設営が完了し
余裕を持って例会を始めることができた。

国際奉仕委員会 委員長 寺 岡 和 夫

ミャンマー行きの計画をしたが、2名の参
加のみで断念。新世代も社会奉仕にとられ、
財団も財団委員というのでできていますので、
国際奉仕委員会として今後何をすればよいか、
課題です。

社会奉仕委員会 委員長 小 川 義 十

・環境保全部門…六方、大浜、香珠子の海水
浴場の点検整備清掃

・人間尊重部門…黄島在宅老人訪問

・協同奉仕部門…慈恵院ふれあい訪問

上記3部門実施。地域発展部門の『地域発
展プロジェクト』と国際、青少年、社会奉仕
の3委員会協賛による新世代会議部門の『新
世代協議会』の開催が実行できず残念。

職業分類委員会 委員長 山 本 鶴 男

今期のシニアアクティブ会員…安永克己、牟田
恒昭、西野 稔、3名

入会者…岩村則次、北島博志、河内成史

退会者…岩下 巖、小野博史

ロータリー情報委員会 委員長 才 津 為 夫

。入会候補者にロータリー・クラブ会員の
特典と義務その他ロータリー情報を提供し
た。

。新会員入会時に、前原勝樹著「ロータリー
入門」を贈呈した。

- ・ ロータリーの勉強のため「My Friend」を全会員に購入して貰った。
- ・ ロータリー情報に関する卓話及び家庭集会

- H9. 8. 1 ロータリーの綱領について
 9. 12 ロータリーの標語
 9. 12 家庭集会（入会2年未満の会員を対象に）
 10. 24 ポリオ・プラスの現況
- H10. 1. 16 上半期の活動報告
 1. 30 家庭集会
 2. 23 ロータリー創立記念日に当たって
 5. 1 決議23-34号について

広報委員会 委員長 北島 千代福

1. 7月1日福江RCを地域社会に広く知って貰う為に、理事、役員名簿に挨拶状を添え各官公署、学校、団体等に郵送。
2. 7月1日地域の方々にロータリーを理解して貰うため、会員の店頭、事業所、病院の待合所等に四つのテストを掲載して貰うため配布。
3. 7月18日クラブの活動、行事等について報道機関に放送、新聞への掲載を依頼するため、奉仕活動の目的、日時、場所等を記載する提出用紙を各理事さんへ配布。
4. 12月1日ロータリーの行事、奉仕活動につき報道の積極的な協力を得るために、報道関係者を招き、約2時間に亘り懇談会を行い、その席で今年度の事業計画の情報を提供した。
5. 社会奉仕委員会から慈恵院訪問時の活動状況記事が、長崎、西日本、五島の各新聞に掲載されたので、新聞記事を会員へ回覧。

記録保存委員会 副委員長 吉田 隆

委員長の川口芳信君が、急に亡くなられ、現状がよく分からず、昨年委員長の森永君へ引き受けていただきました。次年の35周年記念事業に向け記録を整理しております。次年度の記録保存委員会へは無事パトタッチできると思います。

職業奉仕委員会 委員長 川上 保明

- ・ 毎月第二例会に4つのテストの唱和実行
私の職業の会員卓話
- 8/1 古賀孝次君 9/2 真崎一郎君
 10/24 黒崎一幸君 2/27 北島博志君
 10/3 職業奉仕月間により委員長卓話を致しました。
 9/6 武雄センチュリーホテルにおいて、職業奉仕委員長研修会出席
 6/8 カンパーナホテルにおいて地元就職者激励会出席
 地元就職者 男子38名、女子42名計80名でした。
 12/16~12/18

五島商業高校生の会員事業所での職場実習

66事業所 実習生152名
 福江中央ロータリークラブと合同で行いました。

- 10/30 2740地区職業奉仕事例集作成に森永一正会員と私が投稿しました。
 6/19 五島商業高校の講師として2時間の講義を荒木道夫会員が行いました。

ロータリー財団委員会 委員長 江川 京次

- ・ 10月13日 武雄センチュリーホテル卓話要請に対し原稿を送付。
- ・ 11月28日 ロータリー財団月間卓話（貞夫利夫会長代読）
- ・ 財団ボックス 平成10年5月現在
総計 203,055円

米山記念奨学会委員会 委員長 才津 卯喜男

1. 米山記念奨学会寄附金の推進に努める
2. 新米山功労者の増員
3. 本年度3名以上の功労者の増員
・ 不況のため、本年は功労者1名。

青少年奉仕委員会 委員長 谷川 和啓

- ・ 7月12日 「社会を明るくする運動・下五島中学高校生弁論大会」を支援
- ・ 8月22日 弁論大会優勝者2名の部外卓話
- ・ 9月 小学校水泳大会を支援

- 11月1日 健全育成啓発パレード参加
- 11月21日 福江中学校長部外卓話
- 1月15日 成人式に協賛
- 3月21日 下五島少年野球大会を主催
- 5月24日 わんぱく相撲福江場所に協賛

会 計 牛 嶋 和 憲

監査 山下弥太郎、山口七之助

会計規模 17,530,550円

スマイルボックス 1,391,900円

特別積立金 (35周年記念事業積立)

2,214,131円

卓 話

平成9年～10年

- H9. 8. 1 私の職業 古賀 孝次
- 8. 1 ロータリーの綱領について 宇本 功
- 8. 22 私のふるさと 平山 佳愛
- 8. 22 私にできること 梶山 尚美
- 8. 29 公式訪問卓話 辻 洋三
- 9. 5 平成の遣唐使 白濱 寿喜
- 9. 12 私の職業 真崎 一郎
- 9. 12 ロータリーの標語について 宇本 功
- 9. 26 会員増強拡大月間 野崎 巖
- 9. 26 新世代のための月間 嵩 則雄
- 10. 3 職業奉仕月間 川端 和夫
- 10. 3 私の職業 牟田 宣昭
- 10. 17 米山月間によせて 嵩 則雄
- 10. 24 インターネットの常識 黒崎 一幸
- 10. 24 ロータリー情報 宇本 功
- 10. 31 福江ネプタのこれから 的野 圭志
- 11. 14 知っておきたい日本経済 才津 金人
- 11. 21 教育所感 山村 福市
- 11. 28 ロータリー財団月間 江川 京次
- 12. 12 五島における税務行政の現状について 田口 一興
- H10. 1. 30 ロータリー推進月間 貞方 利夫
- 2. 6 この不況をどう乗り越えるか 又吉 信郎

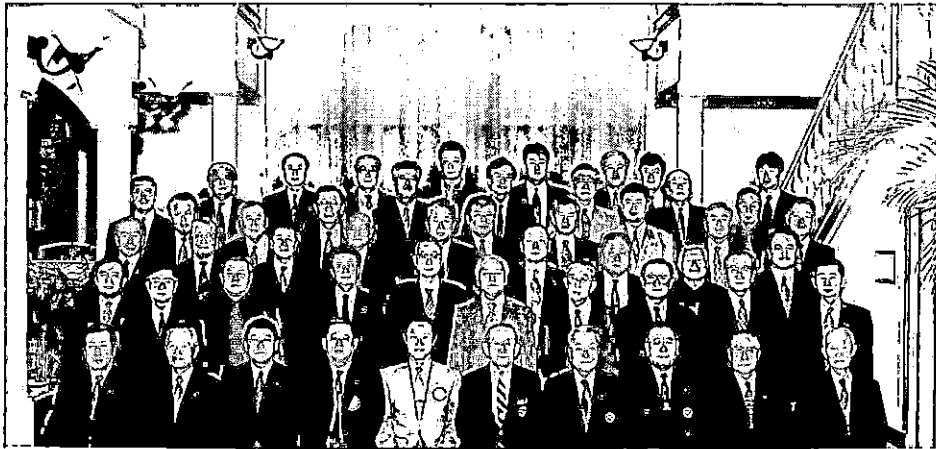
- 2. 13 行政改革と郵政事業 岩村 則次
- 2. 20 ロータリー創立記念日にちなんで 宇本 功
- 2. 27 福江で生まれ育ち、そして… 北島 博志
- 3. 6 最近の青少年非行について 松本 健
- 3. 13 五島人はどんな日本人か 的野 圭志
- 3. 20 創立記念日に考えること 山下弥太郎
- 3. 27 「発展を続けるラスベガス」に思う 才津 金人
- 4. 10 職業奉仕と社会奉仕の相違について 小川 義十
- 4. 17 「日本版ビッグバン」について 荒木 道夫
- 4. 24 「ロータリー雑誌月間」にちなんで 播本 俊英
- 5. 1 決議23-34について 宇本 功
- 5. 8 「福江市内中心部史跡めぐり」について 的野 圭志
- 5. 15 市の財政（建築費と維持費）の現状について 中尾 郁子
- 5. 22 健康 橋口 朝光
- 5. 29 スポーツボーリングの歴史と経過 松林 行一

1998～1999（平成10年～11年）野崎 元治ガバナー

「あなたのロータリーの夢を追い続けよう」

ジェームス・L・レイシー（米国）

第35代会長 牟田 宣 昭



第2740地区

野崎元治ガバナー公式訪問

役員及び理事

会長 牟田宣昭 (理事)、副会長 才津金人 (理事)、会長エレクト 佐々野邦久 (理事)、幹事 赤岩英博 (理事)、クラブ奉仕 杉山元 (理事)、職業奉仕 萩原 寛 (理事)、社会奉仕 田口 功 (理事)、国際奉仕 西野稔 (理事)、青少年奉仕 松林行一 (理事)、会計 荒木道夫 (理事)、S. A. A 谷川和啓 (役員)、副幹事 川端和夫、牟田恒昭、副 S. A. A 北川和實

会長の方針

『ロータリーの夢を追い続けよう』

(FOLLOW YOUR ROTARY DREAM)

ジェームス L. レイシー R. I 会長による、テーマと基本方針のもと、新しいロータリーの年度が始まりました。

人は、年輪を重ねるに従い、子供の頃の夢を昇華し、純粋な世界にまで高めていく、とか申します。「夢」は、実現が容易でないからこそ、「夢」であり、だからこそ、「追い続ける価値もある。」と思います。

野崎元治2740地区ガバナーは、地区のテーマを新たに設定することなく、R. I テーマをそのまま地区のテーマとするとともに、下記の基本方針並びに「地区の計数目標」を示されました。

記

☆『2740地区基本方針』：

野崎 元治・2740地区ガバナー

1. 基本方針：

- (1)「会長賞プログラム」への挑戦
- (2)「会員増強・拡大賞プログラム」への挑戦

2. 地区計数目標

- (1) クラブ奉仕部門：会員増強目標100名
クラブ拡大 2クラブ
- (2) R財団目標：年次寄付目標\$230,000
ベネファクター増加人数 50名
- (3) 米山奨学会：年間寄付目標＝前年実績を下回らない額

さて、「新しいミルクは、新しい革袋に」と

申しますが、当クラブは、関係の皆様方のひとかたならぬご尽力とご協力とにより、1998～1999年度の第一回例会を、新しい例会場に於いて、晴れやかに開催の運びとなりました。心から感謝申し上げ、ともに慶びたいと存じます。

私達は、R. I 会長ならびに2740地区ガバナーの基本方針にしたがい、「達成の権利を有する各種目標の実現」と、「当クラブ創立35周年記念行事の実施」を柱として、チャーター・ナイトの会員が描いた「夢」にあらためて想いを致し、それはまた、ロータリーの原点でもあろうかと存じますが、会員の親睦・融和と奉仕活動の敷衍・実践に努め、クラブはもとより、会員各位の「ロータリーの夢」を追い続けてまいりたいと存じます。

クラブ概況

チャーターメンバー5名 (現在会員)

山下弥太郎、中村繁春、平山禎己、中村和正、才津金人

現在会員数 66名 (H10.11.18)

会員平均年令 59.6才

最年長者82才、最年少者34才

入会者：田中健次、丸太克己、有川一男、中村榮次、橋詰石根、井原恭助

退会者：牛嶋和憲、荒木道夫 (転勤)

黒崎一幸、原田一則、西野 稔

主要行事

5. 10 地区協議会 (長崎市)

7. 3 本年度から例会場をカンパーナホテルに変更。事務局員 川谷美代子

7. 17 第6分区 分区代理村上幸三君
当クラブ訪問

11. 14 第6分区 I.M (長崎市)

11. 27 野崎元治ガバナー公式訪問、小宮康彦地区幹事、村上幸三分区代理随行人次総会。次期次期会長に安永克己君を選出

1. 23～24 年次大会 (長崎市ブリックホール)
当クラブより会員38名、婦人7名出席。中村和正君30年間無欠席で特別

表彰受賞。

4. 16 第6分区 会長幹事会（長崎市）

奉仕活動

クラブ奉仕委員会 担当理事 杉山 元
各委員とも全員参加のモットーのもとに活
発化し、充実して有意義な例会をめざした。
また、出席率の向上、親睦の推進を促し、更
にロータリーの理解と研修に努めた。

事業計画のメインのひとつ、会員純増3%
（2名）は達成することができた。当クラブの
35周年記念事業には全会員の協力を得て、無
事了ることが出来た。

出席委員会 委員長 古賀 孝次

1. 各会員の出席状況を3ヶ月に1回配布し、
出席の促進を図った。
2. 例会100%デーの実施（メイクアップも可
能）し、6回達成した。

創立記念日（5月7日）100%

3. 地区大会（1月23、24日）への出席50%
以上の目標は72%以上の登録で達成するこ
とが出来た。
4. 無欠席会員表彰を行い、ロータリーバッ
ヂ贈呈。

親睦委員会 委員長 只熊 清

- 9月25日 観月会（五島カントリークラブ・
クラブハウス）
12月4日 忘年会（カンパーナホテル）
12月12日 愛のチャリティー歌の祭典に参加
（牟田宣昭会長、赤岩英博幹事、真
崎一郎）し、17年ぶり、つまり初
めて第3位に入賞した。
3月26日 観桜会（五島カントリークラブ・
クラブハウス）
5月2日 福江中央RCとの親睦合同ゴルフ
コンペ
5月8日 創立35周年記念式典親睦会（カン
パーナホテル）
6月25日 新旧交代式

プログラム委員会 委員長 江川 京次
プログラム委員会は、会長、幹事、各委員
長さんの御協力を得まして、年間、大過なく
活動出来ました。特にS. A. Aには格別の
御協力を頂きました。

活動計画の各委員会の活動月間の卓話、会
員による部内卓話に重点を置いていましたが、
21名の方にして頂き初期の目的は達したよう
に思います。外部卓話者は6名で、これも何
とか計画通りのように思っております。特に
緊急時の卓話をして頂いた野圭志君、才津
金人君には助けて頂き感謝しております。

会員増強委員会 委員長 才津 祐造

「会員はすべて新会員を推薦する権利と義
務を有する」というもとの、有川一男君、中
村栄治君の新会員2名が入会することが出来、
亦、転勤転出なされた九電、郵便局、NTT、
親和、十八各銀行の局長、支店長の新任の方々
には心よく御入会戴きました。

この委員会は常にクラブの募集分類表を檢
討し、未充填分類を充填する適格者を推薦す
るよう積極的に努めてゆきたい。

職業分類委員会 委員長 中村 和正

この委員会は、新会員の推薦があって初め
て活動する委員会です。今回、石材業の有川
一男君、まき網漁業中村栄治君の両名が新し
く入会されましたが、未充填職業分類には、
記載されておりませんでしたので、委員会、
理事会に計って「石材販売業」「まき網漁業」
を新しく設けることに決まった。

6月4日現在

正会員 34名

シニアアクティブ会員 32名

（才津卯喜男君死亡）

会員合計 66名

未充填職業分類（68）

会員選考委員会 委員長 早瀬 博道

8月 九州電力五島営業所所長

田中 健次（電力配布）

10月 親和銀行福江支店長

丸田 克巳 (商業銀行)

10月 有川新石材有限会社代表取締役

有川 一男 (石材販売)

5月 海興水産㈱代表取締役

中村 栄治 (まき網漁業)

5月 NTT長崎支店福江営業所所長

橋詰 石根 (電気通信事業)

以上により、上半期3名、下半期3名の計6名の会員が夫々入会されました。純増会員は2名です。

ロータリー情報委員会 委員長 宇本 功

1. 今年度は6名の新会員(内4名は同職場内の転任)の入会があり、予めロータリー情報の資料を用意して入会前に職場をお訪ねしたり、郵送したりしてロータリーの綱領、会員の特典と義務等のロータリー情報を提供した。
2. 家庭集会: 昨年入会会員を含め7名となったので本年1月12日、情報委員会が中心となり「すし清」で開催し、ロータリーのいっそうのご理解と親睦をはかることができた。
3. 卓話: 「ロータリー綱領にみる職業奉仕」「職業論理訓—四つのテスト」「国際ロータリーの設立と国際ロータリーについて」「世界理解月間、世界理解と平和の日」
4. 当クラブ創立記念日に山下弥太郎君に卓話をお願いした。
雑誌会報委員会は週報に「ミニ情報」を掲載された。

広報委員会 委員長 才津 圭策

福江市記者クラブへ委員会構成表及び年間プログラムを届けました。ロータリーの理解と行事及び奉仕活動につき一層の理解と協力を得る為に、報道関係者をお招きして各奉仕委員会の年間行事プログラムを説明して、今まで以上に連絡がスムーズになった。

地域の人々にロータリーを理解して貰う為に7月から12月まで半年間6種の内容のものを1ヶ月ずつ五島新聞に掲載し、市民の皆様はロータリーの目的、組織、国際貢献について、より良く理解してもらった。

て、より良く理解してもらった。

雑誌会報委員会 委員長 森 永一正

1. 雑誌 ロータリーの友の愛読を奨励するとともに、興味ある記事を会員に紹介するように努めた。
2. 会報 クラブ例会の記録を主体に考えた会報(週報)の編集をした。表紙絵には江川京次会員に変わってゆく福江港ターミナルを描いて頂いた。

記録保存委員会 委員長 山田 洋彰

1年間の例会、各種会議、各事業の写真記録、及び週報、その他記録物の保存を当初の目標通り行うことができた。

S. A. A 谷川 和啓

会員の皆さんにご協力いただき、特に出席委員会、プログラム委員会には多大なご協力をいただきました。

来賓、ビジターに好い印象、楽しい食事にとれる様に、各委員会と時間打ち合せを事前に十分行いました。

職業奉仕委員会 委員長 萩原 寛

1. 毎月第2週例会に「4つのテスト」唱和
2. ボランティアを小委員会設立(委員長 真崎一郎)し、アイアンマン世界大会を福江島で開催するために内外にアピールし署名を集めた。
3. ・職業安定所所長、古賀昌行様の卓話「ハローワーク福江の業務」(10月2日)
・福江市役所国際交流員、梁 忠様の卓話「日本と中国の職業に対する意識の違いについて」(10月9日)
・県立五島商業高等学校教頭、松崎 先生の卓話「職業実習生の受け入れについて」の卓話(10月30日)
4. 職業活動表彰として、五島商業高校の坂元雅彦校長先生を表彰した。五島商業高校は地元企業と連携し、生徒の職業意識の高揚に永年努められて、職場実習という全国

でも初めての体験を通じた指導をなされている。(6月18日)

5. 地元就職者激励大会(はたなか)
名(男子38名、女子42名)(6月21日)

社会奉仕委員会 委員長 田 口 功

1. 人間尊重の一環として、10月13日、黄島在宅者を福江に招き、史跡巡りを行い、福江島について良く知って頂き、その途中、荒川温泉で入浴して頂き、疲れをいやしてもらいました。
2. 12月23日、奥浦慈恵院の子供に図書券とケーキをプレゼントしました。
2月7日、崎山地区の小、中学生のために図書、辞典を公民館図書に贈呈しました。
3. 11月13日、五島支庁長の永石征彦様に「五島の観光」について卓話して頂きました。
4. 環境保全、協同奉仕について2月に予定しておりましたが、インフルエンザ流行のため中止いたし、その後6月13日早朝から鬼岳周辺の清掃を実施しました。
5. 協賛という形で7月1日「第48回社会を明るくする運動」の街頭パレード及び12月7日「第50回人権週間」の人権啓発パレード、2月20日(社)下五島交通安全協会創立50周年記念パレードに参加しました。
6. 福江警察署、海上保安署から要請がありました不用の毛布等(変死体、溺死体の検視後の処置に使用する)を40枚集めて8月7日に届けました。
7. 福江市ゲートボール選手権大会が9月4日開催され、牟田会長、赤岩幹事、田口委員長の3名が開会式に参加しました。
8. 特別老人ホーム「きじの里」を4月23日例会終了後に慰問し、壁掛時計2個を贈呈しました。

青少年奉仕委員会 委員長 松 林 行 一

1. 第48回社会を明るくする運動の関連事業として下五島地区中学、高校生の弁論大会に協賛(7月11日)
2. 新世代の関連事業計画として国際奉仕委員会と協同して、交換留学生と島内各高校

の外国語指導の外国の4名の方、五島高校の校長先生、英語の浦先生達との意見交換会に参加(12月14日)

3. 成人式に協賛、福江市250名の成人(1月15日)
4. 下五島少年野球大会に出席し、レプリカを寄贈。(3月21日)
5. わんぱく相撲大会に出席し、協賛した。(5月7日)

国際奉仕委員会 委員長 西 野 稔

1. 世界社会奉仕

東南アジアで一番親日国であり、第二次大戦中最も激戦地となり、大変な犠牲を払ったミャンマー(旧ビルマ)の子供達に教材(事務機、楽器)等を寄贈した。(6月21日)
ポリオ撲滅への協力は会員皆様方から理解して頂きまして、寄付金85,800円が集まり、さらに当クラブより14,200円加算して頂き10万円を寄付することが出来た。(3月12日)

7月19日夜、パプアニューギニア北西部を襲った津波の災害義援金を会員各位より募り50,535円協力して頂いた。(8月7日)

2. 国際交流

交換学生等を招待し、当地区の青少年との交流の場を作る問題については、12月14日に長崎地区高校の交換学生3名及び島内県立高校の外国人の英語指導助手4名、及び青年会議所、福江市青年団の代表、さらに当ロータリークラブの関係者が集まり、第一回目の交流の場を設けることができた。

ロータリー財団委員会 委員長 平 山 禎 巳
。財団ボックス221,235円を米山奨学会へ寄付した。

ロータリー財団

- 。マルチプル・ハリス・フェロー 4名
 - ポール・ハリス・フェロー 2名
 - ポール・ハリス・準フェロー 7名
- 以上をお願いすることが出来た。
- 。メモリアル・コントリビューター 1名

米山記念奨学会 才津 為夫

本年度の事業計画である米山記念奨学会の功労者1名増員することが出来、目標を達成することが出来た。

米山奨学会の主旨を良く理解し国際社会に寄与するように努めたいと考えている。

4月16日の例会において、高 則雄会員からビデオで「水漫々と…米山梅吉」の生い立ちを紹介して頂いた。

会 計 荒木 道夫

監査 山口七之助、才津 夕喜男

- ・会計規模 17,144,574円
- ・スマイルボックス 1,373,850円
- ・特別積立金 500,000円

卓 話

平成10年～11年

- H10. 8. 21 利尻島を訪問して 嵩 則雄
9. 4 会員増強地区会議報告 才津 祐造
9. 4 職業論理訓 宇本 功
9. 11 新世代会議の推進経過報告
松林 行一
9. 18 ローターリー財団セミナー出席報告
平山 禎巳
9. 18 五島の発電所と電気の流れ
田中 健治
10. 2 職業奉仕部門クラブ役員対象研修セミナー報告 真崎 一郎
10. 2 ハローワーク福江の業務
福江公共職業安定所
所長 古賀 昌行様
10. 9 日本と中国の職業に対する意識の違いについて
福江市役所国際交流員 梁 忠様
10. 16 米山記念奨学会クラブ役員対象研修セミナー報告 才津 為夫
10. 16 昭和天皇五島巡行について
的野 圭志
10. 23 新世代地区協議会の推進経過報告
松林 行一
10. 30 五島商業高校における進路状況
県立五島商業高校
教頭 松崎 先生
11. 6 国際ロータリーについて 宇本 功
11. 13 五島観光について
長崎県五島支庁長 永石 征彦様
11. 20 朝日生命の概要と生命保険の原点について 河内 成史
11. 27 第2740地区ガバナー公式訪問卓話
ガバナー 野崎 元治様
12. 18 高橋是清という人 才津 金人
- H11. 2. 26 世界理解月間「世界理解と平和の日」に当って 宇本 功
3. 5 「旧暦十三月と石工業の関わり」
有川 一男
3. 5 福江市文化財に指定された史跡
的野 圭志
3. 12 創立記念日に思うこと 山下弥太郎
3. 19 最近の新聞記事からみる金融経済の課題 丸田 克巳
4. 2 老舗百貨店の盛衰に学ぶ 才津 金人
4. 9 江戸時代の五島の11人の殿様
的野 圭志
4. 23 雑誌月間にちなんで 森永 一正
4. 30 生活習慣病の話
五島中央病院副院長 久保 進様
5. 14 福江に赴任して 橋詰 石根
5. 21 ことば雑感 才津 金人
5. 28 アイアンマンJAPAN IN GOTO
開催誘致に向けて 真崎 一郎

年 代 表

| 年 度 | R I 会 長 | ガバナー | 福江RC会長 | 福江RC幹事 | R I 会 長 指 針 |
|--------------------------|-----------------------------|--------|---------|--------|-----------------------------|
| 1 1964~1965 (昭39~40) | チャールズW ベッテンギル (米) | 町田 秀実 | 小林矢四郎 | 池田 敏郎 | 「ロータリーに生きよう」 |
| 2 1965~1966 (昭40~41) | C・P・H ティーンストラ (蘭) | 島津 久厚 | 谷川 儀七 | 中村 繁春 | 「行動・強化・継続性」 |
| 3 1966~1967 (昭41~42) | リチャード L・エバンズ (米) | 吉村 常助 | 清瀧 賢雄 | 松尾 政之 | 「ロータリーで より良い世界を」 |
| 4 1967~1968 (昭42~43) | ルーサー H・ホツジス (米) | 向笠 広次 | 伊達 伸一 | 才津 金人 | 「ロータリアンとしての あなたの資格を効果的に」 |
| 5 1968~1969 (昭43~44) | 東ヶ崎 潔 (日) | 児玉 来三 | 井関 敏則 | 松本 規純 | 「参加し敢行しよう！」 |
| 6 1969~1970 (昭44~45) | ジェームス F・コンウェイ (米) | 富永猪佐雄 | 野田 久雄 | 才津 圭策 | 「再検討し更新しよう！」 |
| 7 1970~1971 (昭45~46) | ウィリアムE ウォーク・Jr. (米) | 末永 直行 | 松本 規純 | 嵩 則雄 | 「隔りを取り除こう」 |
| 8 1971~1972 (昭46~47) | アンストG・ブライト ホルツ (スウェーデン) | 鮎川 武雄 | 中村 繁春 | 中村 和正 | 「善意は先ずあなたから」 |
| 9 1972~1973 (昭47~48) | ロイD. ヒックマン (米) | 立花 和雄 | 嵩 則雄 | 宇本 功 | 「もう一度見直そう」 |
| 10 1973~1974 (昭48~49) | ウィリアムC. カーター (英) | 清島 省三 | 竹下利之右衛門 | 池田 敏郎 | 「今こそ行動のとき」 |
| 11 1974~1975 (昭49~50) | ウィリアムR. ロビンズ (米) | 蟻川五二郎 | 山下弥太郎 | 山口七之助 | 「ロータリー精神を 振り起こせ！」 |
| 12 1975~1976 (昭50~51) | エルネスト・インバッサイ デ・メロ (ブラジル) | 岡野 正実 | 宇本 功 | 山田 和嘉 | 「人間に威信を！」 |
| 13 1976~1977 (昭51~52) | ロバートA・マンチェ スターII (米) | 田中丸善三郎 | 池田 敏郎 | 福島 良岡 | 「奉仕」ロータリーを 私は信奉する |
| 14 1977~1978 (昭52~53) | W. ジャックデービス (カナダ) | 七條 達夫 | 堀本 一造 | 才津外喜男 | 「全人類を結びつける ために奉仕せよ」 |
| 15 1978~1979 (昭53~54) | クレム・レヌフ (オーストラリア) | 新家 忠男 | 眞名井六三 | 井上 晃 | 「手をさし伸べよう…」 |
| 16 1979~1980 (昭54~55) | ジームスLボーマJr (米) | 喜多村禎男 | 中村 和正 | 川口 博正 | 奉仕の灯で道を照らそ う |
| 17 1980~1981 (昭55~56) | ロルフJクラリッヒ (フィンランド) | 樋口謙太郎 | 青山 岩夫 | 塩塚 昭雄 | 時間を捧げよう 奉仕のために |
| 18 1981~1982 (昭56~57) | スタンレーE. マッキャフリー (米) | 鈴木 従道 | 西津 繁矢 | 山本 鶴男 | ロータリーを通じて 世界理解と平和を |
| 19 1982~1983 (昭57~58) | 向 笠 広 次 (日) | 北島 常一 | 山下 昇 | 久米 哲彦 | 人類はひとつ一世界中に 友情の橋をかけよう |
| 20 1983~1984 (昭58~59) | ウィリアムE・ スケルトン (米) | 逸見 嘉彦 | 才津 金人 | 牟田 宣昭 | みんなにロータリーを みんなに奉仕を |

| 年 度 | R I 会 長 | ガバナー | 福江RC会長 | 福江RC幹事 | R I 会 長 指 針 |
|---------------------------|---------------------------|--------|--------|--------|---------------------------|
| 21 1984～1985 (昭59～60) | カルロス・カンセコ (メキシコ) | 岩永 光治 | 平山 禎巳 | 佐々野邦久 | 「見つけよう 奉仕の新生面」 |
| 22 1985～1986 (昭60～61) | エドワード F・カドマン (米) | 井田 圓之 | 福嶋 良岡 | 早瀬 博道 | 「あなたが鍵です」 |
| 23 1986～1987 (昭61～62) | M・A・Tカバラス (フィリピン) | 野田 久雄 | 才津 圭策 | 佐々野邦久 | 「ロータリーは 希望をもたらす」 |
| 24 1987～1988 (昭62～63) | チャールズ C・ケラー (米) | 田中丸善一郎 | 才津 為夫 | 貞方 利夫 | ロータリアン奉仕に 結束-平和に献身 |
| 25 1988～1989 (昭63～平成元) | ロイス・アビー (オーストラリア) | 辻 庚一 | 川口 博正 | 北島千代福 | ロータリーに活力を -あなたに活力を |
| 26 1989～1990 (平成元～2) | ヒューM・ アーチャー (米) | 村上 明 | 井上 晃 | 江川 京次 | ロータリーを楽しもう! |
| 27 1990～1991 (平2～3) | パウロV・C・ コスタ (ブラジル) | 内田 衍 | 才津知喜男 | 才津 祐造 | ロータリーを高めよ 思いを尽くし情熱を尽くし |
| 28 1991～1992 (平3～4) | ラジェンドラ・ K・サブー (インド) | 富永 雄幸 | 今村伊之次 | 貞方 学 | 自分を越えた眼を |
| 29 1992～1993 (平4～5) | クリフ・ダクターマン (米) | 上原 寛 | 山本 鶴男 | 松林 行一 | まことの幸福は人助け から |
| 30 1993～1994 (平5～6) | ロバートR・ バース (スイス) | 宮島傳兵衛 | 早瀬 博道 | 平村 和男 | 行動に信念を～信念は 行動に |
| 31 1994～1995 (平6～7) | ウィリアムH・ ハントレー (イギリス) | 市瀬久米嘉 | 向原 正雄 | 佐々野邦久 | 友達になろう |
| 32 1995～1996 (平7～8) | ハーバートG・ ブラウン (米) | 佐古 亮尊 | 北島千代福 | 伊原 與 | 真心の行動 慈愛の奉仕 平和の挺身 |
| 33 1996～1997 (平8～9) | ルイス・ピセンテ・ ジアイ (アルゼンチン) | 牟田 勝輔 | 才津 祐造 | 的野 圭志 | “築け未来を-行動力と 先見の眼で” |
| 34 1997～1998 (平9～10) | グレンW・キンロス (オーストラリア) | 辻 洋三 | 貞方 利夫 | 北川 和實 | “ロータリーの心を” |
| 35 1998～1999 (平10～11) | ジェームス・L・ レイシー (米) | 野崎 元治 | 牟田 宣昭 | 赤岩 英博 | 「あなたのロータリーの夢を 追い続けよう」 |



会長時代の思い出

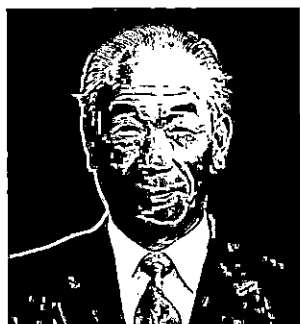
1994～1995年度
第31代会長 向原正雄

1994-1995年RI会長のウィリアム・ハントレー氏は、ロータリアンだけでなく世界の人と友達となり、その世界の友達のためにロータリーの諸活動を積極的にやろうという意味を込め、「BE A FRIEND」とRIのテーマを決められ新年度が始まりました。我がクラブも離島のクラブとして、海外の友人達との交流の機会の少ないハンデいを克服し、海外の友人を少しでもふやし海外の友人を理解しようと、来日している外国人語学教師との集いを開き、そして彼らを例会場へ招き卓話を実施しました。少しばかり外国人の考え方が分かった気がしたものです。

又、我がクラブ会員同志もさらに友達としての絆を強めようと、親睦委員会はクラブの行事に全ての会員とそのご夫人が参加して、連帯感と団結心という強い絆でより深い友達となり、楽しいクラブ活動になるようにと、観月会・忘年会の夫人同伴の親睦会を行ないました。多くのご夫人に楽しんで頂き、ロータリー活動のいったんを理解して頂いたと思っております。

社会奉仕委員会の黄島訪問の際、一軒の家で味噌つき用の石うすを見付けましたので、私しが家の人にそれを譲ってくれるように申し込みましたところ、気持よく承諾してもらいました。その石うすを後日渡海船で福江へ運び、奥浦の慈恵院へ寄贈しました。我がクラブの会員がクリスマスに慈恵院を訪問し、餅つきをする石うすがその時のものです。石うすを渡海船から車に運ぶまでの重かったことは今でも覚えています。

各委員会が活発に活動して頂き、滞りなく私の会長の年度を終えました。会員の皆様の活躍、御労力に感謝したものです。本当にありがとうございました。



会長時代の思い出

1995～1996年度
第32代会長 北 島 千代福

平成7年～8年度の会長指名を受けた時には、本当にクラブを逃げ出したくなるおもいだった。私のような浅学非才な者が果して無事に運営できるか、入会推薦者の嵩 則雄先生に相談しましたところ「会長は是非受け持つべきだ。会長の一年間には人生上の大きな成長がある」とすすめられ、又指名委員の方々からは、全面的に支援するからという事でしぶしぶ決心したものである。然しまだ不安だったが、幸にクラブ創立30周年目の会長を務められた経験豊かな早瀬博道君に副会長を、そして緻密で企画力に富み、しかも実行力豊かな伊原 與君に幹事を引受けてもらったことで救われた。

又、クラブ奉仕 山本鶴男君、職業奉仕 小川義十君、社会奉仕 田口 功君、国際奉仕 宇本功君、青少年奉仕 原田一則君、S. A. A 平村和男君、会計 福島俊幸君の優秀な理事・役員に恵まれ、第1回例会日が何んと7が3つ並ぶ平成7年7月7日、ラッキー日の船出でありました。

私は、年度当初に主要目標として、ハーバートG・ブラウンR I会長の「真心の行動」「慈愛の奉仕」「平和に挺身」の三つのテーマと、佐古ガバナーの「回首原点」こうべを原点にめぐらすのスローガンを尊重しながら、会員各位にR I会長のテーマとガバナーのスローガンをよく御理解いただき、R I会長の提携された「特別な挑戦」に応じて、各奉仕部門の分野における奉仕活動に積極的に参加して、ロータリー奉仕の真の精神を発揮して頂くようお願いしたところ、積極的に奉仕活動に参加して頂いた。その結果、当地域社会におけるロータリーのイメージを高めるロータリー奉仕の意義の示し見せることができたのであります。

このように会員各位が意義のある奉仕活動に積極的に参加して頂いた事によって「ロータリーの社会奉仕の生きた実践例としてこの上ない貢献をした」と佐古ガバナー奨励賞を受賞。そして「R I会長賞のプログラムに応え、多大の模範的努力をされた」として、ハーバートG・ブラウンR I会長賞を受賞。更に牟田宣昭君がR I会長の宣言に応じて「会員増強に対する」R I会長賞を受賞。年度内に3つの賞を受賞することができましたことは、偏に会員各位が奉仕の理想に情熱とたゆみない努力のたまものとこの上ない喜びと感謝と御礼を申し上げます。私はこの3つの受賞は得難い経験の思い出として喜んでいきます。

他にも各奉仕部門で賞に値する奉仕活動もございましたが、紙面の都合で割愛いたします。

会長経験者である早瀬副会長さん、宇本国際委員長さん、山本クラブ担当理事さんには、在任期間心温まる御指導、アドバイスを頂き誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

不慣れな私を理事・役員をはじめ、全員全てが一致協力して頂き、無事一年間会長としての務めが出来ましたことを今でも感謝しております。どうか今後も宜敷く御指導、御交誼をお願いします。



会長時代の思い出

1996～1997年度

第33代会長 才 津 祐 造

私の年度のRI会長はルイス・ビセンテ・ジアイ（アルゼンチン）で、テーマは「築け未来を－行動力と先見の目で」でありました。又、地区ガバナー牟田勝輔氏（武雄）は「見直そう ふるさとを」－手に手をとって－を地区のテーマとされました。3月、武雄で次期会長研修会が行われました。副会長に嵩先生、幹事に的野君をお願いしました。6月、カナダのカルガリー国際大会へ出席しました。カルガリー世界オリンピックのメイン会場に10万人に近い世界のロータリアンが集いました。妻と共に「ロータリーに入会し、ロータリアンになってよかった」と感激しました。

今年では会長、幹事は煉瓦色のブレザーを着用して例会やロータリーの諸会合に出席しました。それは、RI会長のテーマを象徴するもので、我々は一つ一つのレンガなんだ、設計図はあってもレンガを積みなければ建物ができない、ロータリアン一人ひとりがレンガとしての役割を果たすことによってビジョンを完成させるという理念で、皆さんの御理解を得て、会員一致団結して奉仕活動を楽しく活発に推進されますようお願いいたしました。

一年を振り返り、会員の皆様の目標に向けての御努力により、出席率96.8%、会員増強5名、例会にご婦人の部外卓話、多数のご夫人出席による忘年会、大泊地引綱、黄島在宅老人慰問、世界社会奉仕としてミャンマーの子供達のための奨学金の寄付、ロータリー財団は80周年に当り15名の会員から寄付があり地区内で第2位、6分区で1位であった。米山記念奨学会は3名の寄付があり米山功労クラブ（7回目）として地区大会で表彰。など、紙面の都合で割愛いたしますが、数々の皆様の奉仕活動に敬意を表し感謝申し上げます。武雄の年次大会の前夜は嬉野の大正屋に多くの方のご参加を賜りより親睦を深め得たことを懐かしく思い出します。

嵩副会長、的野幹事を始め理事、役員の皆様、会員の皆様の一年間にわたる温かい御鞭撻、御支援、御協力に深謝申し上げ筆をおきます。



会長の任を終えて

1997～1998年度

第34代会長 貞 方 利 夫

時の流れは本当に早いものです。今、一年を振り返ってみて、「光陰矢のごとし」この言葉の意味が良く分かるようになりました。

思えば、昨年7月（1997～1998年）緊張と不安の中で、伝統ある我が福江ロータリークラブ会長としてのタスキを引継ぎ、初例会の鐘を鳴らした瞬間、頭の中が真っ白になり、一人静かに慌てた事を、今もハッキリ覚えております。また、次のような声明をした事も克明に残っております。「ロータリーは、終わりのなき駅伝のようなものです。私も微力ではありますが、駅伝競争のランナーになった気持で、前のランナーから受け継いだタスキを、会員皆様方のお力をお借り致しまして、一つでも二つでも順位を上げて、次なるランナーである会長に、一年後、心残りなくタスキが渡せるよう頑張るつもりです。」大変な意気込みで一年のスタートを切ったわけですが、これも、今思えば、長年にわたり幾多の先輩諸兄が築き上げた、福江クラブの光輝ある歴史を汚すまいとの、懸命なる気持ちから出た言葉だと思っております。

早や、一年経過致し振り返ってみた時、精神的にも、肉体的にも疲れはしましたが、しかし、とても充実した一年間でありました。私の人生にとりまして、生涯忘れる事の出来ない、大変すばらしい貴重な体験であり、また、ロータリー世界のすばらしさを教えて頂いた、良き一年でありました。

本当に身に余る皆様の温かい友情に、会長をしたのではなく、させてもらったのだと、感謝致しております。

心からの連帯と、力強いロータリーの友情を与えて頂きました副会長、幹事、理事役員、各委員長のみなさんを始め、会員各位、それにご夫人の皆様方の心温まるご支援、ご協力に対しまして、心から厚くお礼申し上げます。

このように、皆様方のご厚情に支えられ、曲がりなりにも会長の任を全うする事が出来たわけでございます。特に、クラブの為に切り盛りして頂きました、幹事の北川和實君には、この一年、人知れぬ苦勞の連続だった事と思います。本当にご苦勞さまでした。また最後まで私を献身的にいろいろと助けて頂き、誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。

私どもの年度は終わり、クラブ運営もこれから新執行部の皆様方により、新たにスタートが切られるわけですが、このようにロータリー運動は限りなく、営々と引き継がれて行くわけがあります。ロータリーの心、その精神、理念というものは、決して変わらないのであります。ここに次ぎなるランナーである牟田宣昭会長に、心残りなくタスキを渡せる事が出来る事を大変嬉しく思っております。

今後は一会員として、ロータリーの理念であります、奉仕への心を大事にしながら、みなさんと共に、いい汗を流して行こうと思っております。次期牟田会長の下、新執行部のみなさんのご活躍を祈念いたします。

最後になりましたが、任期終了間際に、長年クラブの記録保存委員会で、活躍されておりました故川口芳信君の急逝は、惜しみても余りある出来事でした。

ご冥福を衷心よりお祈り申し上げます。



会長の任を終えて

1998～1999年度
第35代会長 牟田 宣昭

クラブ創立35周年を迎える年度は、まず、新しい例会場の設営から始まりました。10年以上の永きに亘り、多くの歴史を刻んできた旧例会場（「レストランはたなか」）が、諸般の事情により使用できないこととなり、「カンバーナホテル」を新しい革袋として、『ロータリーの夢を追い続ける』新たな第一歩を踏み出すこととなりました。何分にも、あまり経験のないことでもあり、また、「福江中央クラブ」とも別会場となる等、SAAを始めとする関係の方々のご苦勞は、並々ならぬものがありましたが、会場側の積極的なご協力等をも頂きながら、'98年7月3日、無事、記念すべき第一例会の点鐘を、響かせることができました。

また、'99年5月8日、「クラブ創立35周年記念行事」の実施にあたっては、期日変更等をはじめとする、準備段階における様々のトラブルにもかかわらず、才津金人実行委員長のもと、会員ならびに奥様方はもとより、会場関係者をはじめ関係各位の精一杯のご尽力と、一糸乱れぬご協力により、歴史と伝統あるクラブとしての風格と、ロータリーの友情に満ちあふれた、内容豊かな記念行事を実施することができました。

さらに例年と異なり、「地区年次大会」が、年明けの1月23、24日に開催される等、各種行事が途切れることのない1年でしたが、各奉仕部門ともに、それぞれ斬新なアイデアを以て立案した、年度当初の計画を確実に実施し、その成果はまさに枚挙に暇なく、当然ながら、『RI・会長賞プログラム』、『第2740地区・計数目標』ともに、見事、達成することができました。

一方、クラブの重鎮であり、良き先達として、私どもをお導きいただきました、「才津卯喜男」会員のご急逝は、まことに残念な出来事であり、クラブにとりまして大きな損失でした。故・野田パストガバナー夫人・「野田シゲ」様のご逝去と合わせ、謹んで、そのご冥福をお祈りいたします。

このように、まことに多忙ながら、皆様の友情に支えられ、大変に楽しく、充実した年度を送ることができました。会員各位の、『ロータリーの夢を追い続ける』真摯な姿勢に、あらためて敬意を表し、心から感謝申し上げる次第です。

会員プロフィール

山下 弥太郎

大正5年6月3日生

(株)さのや 代表社員
福江市栄町4-3
TEL 72-2061
FAX 72-2061
RC入会 昭和39年3月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者
(H11.10.30退会)

才津 金人

昭和4年12月10日生

マルイ(株) 代表取締役
福江市中央町5-4
TEL 72-4105
RC入会 昭和39年3月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者

中村 繁春

大正14年8月15日生

山一資材(株) 代表取締役
福江市東浜町1327-1
TEL 72-5135
RC入会 昭和39年3月
職業分類 シニア・アクティブ
PHF, 米山功労者

才津 圭策

昭和3年2月14日生

(株)才津印刷所 代表社員
福江市栄町6-14
TEL 72-4171
FAX 72-7839
RC入会 昭和40年9月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者

平山 禎巳

昭和4年2月18日生

平山木材商事(株) 代表社員
福江市栄町8-3
TEL 72-3111
RC入会 昭和39年3月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者

嵩 則雄

大正9年6月21日生

医療法人ダケ眼科クリニック 理事長
福江市末広町6-7
TEL 72-2138
RC入会 昭和41年4月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者

中村 和正

昭和4年10月1日生

(株)福江薬局 代表取締役
福江市中央町5-11
TEL 72-2733
RC入会 昭和39年3月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者

才津 為夫

昭和2年4月1日生

(株)才津組 代表取締役
福江市三尾野町1318
TEL 72-4105
RC入会 昭和41年11月
職業分類 シニア・アクティブ
PHF, 米山功労者

早瀬博道

昭和2年4月14日生

司法書士早瀬博道事務所 所長
福江市福江町481-7
TEL 72-3218
FAX 72-3218
RC入会 昭和42年9月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF

才津卯喜男

大正12年8月30日生

(有)西海タクシー 代表取締役
福江市江川町10-10
TEL 72-5131
RC入会 昭和43年8月
職業分類 シニア・アクティブ
PHF, 米山功労者
(H10.12.19 死亡)

北島千代福

昭和2年9月5日生

(有)キタジマ 代表取締役
福江市江川町5-3
TEL 72-2548
RC入会 昭和42年9月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者

山本鶴男

昭和3年3月25日生

(有)山本履物店 代表社員
福江市中央町5-1
TEL 72-2027
RC入会 昭和44年2月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 準米山功労者

向原正雄

昭和8年2月6日生

(有)五島スバル 代表取締役
福江市福江町2008
TEL 72-2591
RC入会 昭和42年9月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF

宇本功

大正9年5月14日生

宇本内科・小児科医院 院長
福江市末広町7-4
TEL 72-2827
RC入会 昭和46年1月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, ベネファクター,
米山功労者

山口七之助

大正5年12月25日生

農業
福江市籠淵町1638
TEL 72-2517
RC入会 昭和43年1月
職業分類 シニア・アクティブ

山下昇

大正14年7月18日生

医療法人山下医院 理事長
福江市幸町1-3
TEL 72-3520
RC入会 昭和47年9月
職業分類 シニア・アクティブ
PHF, 米山功労者

福 嶋 良 岡

昭和2年10月23日生

医療法人福島内科医院 理事長
福江市末広町4-10
TEL 72-2276
RC入会 昭和47年9月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者

才 津 祐 造

大正14年3月3日生

(有)才津石炭プロパン商会 代表取締役
福江市東浜町19-15
TEL 72-3556
RC入会 昭和53年8月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF, 米山功労者

福 嶋 義 範

大正13年4月15日生

宗念寺 住職
福江市福江町642
TEL 72-3024
RC入会 昭和49年7月
職業分類 シニア・アクティブ
PHF

牟 田 宣 昭

昭和18年1月31日生

崎山郵便局 局長
福江市下崎山町31
TEL 73-6542
FAX 73-7035
RC入会 昭和54年10月
職業分類 郵政事業
マルチプルPHF, ベネファクター

長谷川 庫 一

大正5年7月27日生

磯大波止ホテル 支配人
福江市栄町1-33
TEL 72-3128
RC入会 昭和53年4月
職業分類 シニア・アクティブ
マルチプルPHF
(H8.6.30 退会)

池 田 忠 志

昭和15年9月16日生

(有)池田運輸 代表取締役
福江市福江町282-2
TEL 72-2612
FAX 74-1633
RC入会 昭和56年2月
職業分類 貨物自動車運輸
(H9.7.25 退会)

貞 方 利 夫

昭和12年12月28日生

(有)貞方酒の店 代表取締役
福江市末広町3-4
TEL 72-2320
FAX 72-2661
RC入会 昭和53年4月
職業分類 シニア・アクティブ
PHF

佐々野 邦 久

昭和24年1月5日生

佐々野税理士事務所 所長
福江市福江町1002
TEL 72-2554
RC入会 昭和56年10月
職業分類 税理士
マルチプルPHF, 米山功労者

安 永 克 己

昭和20年1月30日生

宗教法人通福寺 代表役員
長崎県南松浦郡岐宿町松山郷653
TEL 83-1037
RC入会 昭和57年9月
職業分類 仏教
マルチプルPHF

江 川 京 次

大正12年6月28日生

アルスナガサキ 代表者
福江市中央町2-13
TEL 72-2869
RC入会 昭和58年9月
職業分類 シニア・アクチブ
マルチプルPHF
(H11.8.27 退会)

井 関 哲 郎

昭和10年6月22日生

井関医院 院長
福江市中央町7-6
TEL 72-2505
RC入会 昭和57年12月
職業分類 病院
PHF
(H7.5.26 退会)

松 林 行 一

昭和14年10月31日生

㈱事務機の安福 代表取締役
福江市福江町122-5
TEL 72-2051
RC入会 昭和58年11月
職業分類 事務機配布
PHF

牟 田 恒 昭

昭和24年4月20日生

学校法人第二双葉幼稚園 園長
福江市末広町2-6
TEL 72-3415
RC入会 昭和58年4月
職業分類 学園経営
PHF

川 尻 伊之昭

昭和14年12月26日生

㈱福江中央タイヤサービス 代表取締役
福江市福江町152
TEL 72-2729
RC入会 昭和58年12月
職業分類 自動車部品配布
PHF

的 野 圭 志

大正11年4月30日生

マトノ文光堂 代表者
福江市栄町3-4
TEL 72-2068
RC入会 昭和58年9月
職業分類 シニア・アクチブ
PHF

今 村 甚 吉

昭和10年8月19日生

㈱今村組 代表取締役
福江市福江町1416
TEL 72-3348
RC入会 昭和59年12月
職業分類 港湾工事
PHF

平 村 和 男

昭和11年11月18日生

(有)平村自動車 代表取締役
福江市吉久木町467
TEL 72-3383
FAX 72-5678
RC入会 昭和59年12月
職業分類 自動車整備
PHF

堤 繁 人

昭和6年4月1日生

テラー堤(株) 代表取締役
福江市中央町4-23
TEL 72-2824
RC入会 昭和61年5月
職業分類 繊維配布

野 崎 巖

昭和8年4月14日生

(有)野崎電機 代表取締役
福江市中央町4-33
TEL 72-4111
RC入会 昭和60年8月
職業分類 空調工事
PHF

川 端 和 夫

昭和24年11月18日生

(有)川端時計店 代表取締役
福江市末広町1-1
TEL 72-2802
RC入会 昭和61年5月
職業分類 時計配布
PHF

吉 田 隆

昭和12年4月16日生

吉田家具 代表者
福江市上大津町1076
TEL 72-1995
RC入会 昭和60年8月
職業分類 家具配布
(H11.10.30 退会)

杉 山 元

昭和21年7月18日生

(株)杉山 代表取締役
福江市末広町2-3
TEL 72-3356
RC入会 昭和61年8月
職業分類 食品配布
PHF

原 田 一 則

昭和8年11月5日生

(株)五島バス 代表取締役
福江市福江町19-1
TEL 72-2174
RC入会 昭和60年10月
職業分類 バス事業
PHF
(H11.6.25 退会)

清 瀧 誠 司

昭和15年5月27日生

(株)神田商会 代表取締役
福江市新浜町19-20
TEL 72-4165
RC入会 昭和62年5月
職業分類 石油配布
PHF

寺岡和雄

昭和25年11月21日生

テラオカ(有) 代表取締役
福江市福江町19-108
TEL 72-7035
RC入会 昭和62年6月
職業分類 建築測量
PHF

川上保明

昭和19年1月31日生

川上建設工業(株) 代表取締役
福江市吉田町645
TEL 72-6181
RC入会 平成1年9月
職業分類 建設工業

川口芳信

昭和19年3月11日生

カワグチ写真スタジオ 代表者
福江市中央町6-31
TEL 72-6123
FAX 72-6123
RC入会 昭和63年7月
職業分類 商業写真
(H10.5.1 死亡)

小川義十

昭和16年4月3日生

(株)五島鉱山 代表取締役
福江市高田町垂入口2441
TEL 72-3141
RC入会 平成2年9月
職業分類 鉱業

伊原与

昭和4年6月21日生

福江宇部コンクリート工業(株) 代表取締役
福江市下大津町550
TEL 72-3633
FAX 72-3694
RC入会 平成1年9月
職業分類 セメント配布
PHF
(H10.6.26 退会)

山田卓男

昭和23年1月11日生

(株)アイネット 代表取締役
上五島町青方郷1806-61
TEL 52-2448
RC入会 平成2年9月
職業分類 カー用品販売
PHF

田口功

昭和16年1月23日生

(有)田口運輸 代表取締役
福江市籠淵町2466-5
TEL 72-3363
FAX 72-3637
RC入会 平成1年9月
職業分類 重車輛運輸
PHF

赤岩英博

昭和25年2月16日生

東陽産業(株) 代表取締役
福江市福江町1190-8
TEL 72-6881
RC入会 平成3年12月
職業分類 船用機器販売
マルチプルPHF

森 永 一 正

昭和18年12月17日生

(株)若築建設福江事務所 所長
福江市福江町19
TEL 72-2627
FAX 74-1338
RC入会 平成3年12月
職業分類 港湾浚渫

芦 塚 猛

昭和19年3月26日生

(株)十八銀行福江支店 支店長
福江市中央町15-9
TEL 72-2131
RC入会 平成5年3月
職業分類 貯蓄銀行
(H8.6.30 転勤)

福 島 俊 幸

昭和17年4月11日生

(株)親和銀行福江支店 支店長
福江市栄町3-6
TEL 72-2151
RC入会 平成4年8月
職業分類 商業銀行
(H8.2.23 転勤)

北 川 和 實

昭和14年8月20日生

(株)大栄建設 代表取締役
福江市末広町6-4
TEL 72-3690
RC入会 平成5年4月
職業分類 住宅建設
PHF

西 野 稔

大正10年10月16日生

福江空港ターミナルビル(株) 代表取締役
福江市上大津町2183
TEL 72-2955
RC入会 平成5年2月
職業分類 航空運輸
PHF
(H11.6.25 退会)

谷 川 和 啓

昭和27年3月17日生

恵保育園 理事長
福江市木場町585
TEL 72-3808
RC入会 平成5年6月
職業分類 保育園経営

山 田 洋 彰

昭和27年6月11日生

(株)山田設計 代表取締役
福江市福江町19-95
TEL 72-2241
RC入会 平成5年2月
職業分類 建築設計
PHF

加 藤 忠 昭

昭和15年6月23日生

福江郵便局 局長
福江市幸町1-1
TEL 72-2250
RC入会 平成5年8月
職業分類 郵政事業普通局
(H7.6.23 転勤)

栗林 憲治

昭和26年4月26日生

朝日生命相互会社 福江営業所 所長
福江市中央町4-36
TEL 72-2844
RC入会 平成5年8月
職業分類 生命保険
(H7.3.24 転勤)

今村 音博

昭和24年8月29日生

㈱今村組 専務取締役
福江市福江町1416-1
TEL 72-3348
RC入会 平成6年7月
職業分類 漁港建設
PHF

万膳 洋三

昭和18年4月2日生

NTT福江営業所 所長
福江市末広町5-1
TEL 72-3000
RC入会 平成5年8月
職業分類 電気通信事業
(H9.2.28 転勤)

土井 勝

昭和14年1月4日生

九州電力㈱長崎支店 五島営業所 所長
福江市福江町345-1
TEL 74-3815
RC入会 平成6年8月
職業分類 電力配布
(H10.6.26 転勤)

萩原 寛

昭和22年5月13日生

㈱萩原組 代表取締役
福江市吉久木町1454
TEL 72-2924
RC入会 平成6年6月
職業分類 土木工事
マルチプルPHF

小野 博史

昭和36年7月3日生

朝日生命保険相互会社 福江営業所 所長
福江市中央町4-36
TEL 72-2844
RC入会 平成7年5月
職業分類 生命保険
(H10.3.27 転勤)

只熊 清

昭和24年10月15日生

寿司割烹 すし清 代表者
福江市西町422
TEL 72-7967
RC入会 平成6年6月
職業分類 飲食業
PHF

平山 光治

昭和22年12月9日生

大東京火災海上保険㈱五島営業所 所長
福江市木場町257-3
TEL 72-7711
RC入会 平成7年6月
職業分類 損害保険

岩 下 巖

昭和18年8月24日生

福江郵便局 局長
福江市幸町1-1
RC入会 平成7年7月
職業分類 郵政事業普通局
(H9.7.18 退会)

播 本 俊 英

昭和25年4月11日生

福江城山郵便局 局長
福江市上大津町206-7
TEL 72-5242
RC入会 平成8年3月
職業分類 郵政事業

草 野 幸 人

昭和34年12月4日生

(株)草野工業総合防水 代表取締役
福江市福江町1113-2
TEL 72-7865
RC入会 平成7年9月
職業分類 防水工事業

古 賀 孝 次

昭和26年11月5日生

(株)古賀商事 代表取締役
福江市吉久木町304-7
TEL 72-2407
RC入会 平成8年8月
職業分類 碎石販売
PHF
(H11.6.25 退会)

吉 田 泰 之

昭和29年6月6日生

吉田電機商会 専務
福江市福江町496-3
TEL 72-3607
RC入会 平成8年3月
職業分類 電気器具販売

荒 木 道 夫

昭和21年1月7日生

(株)十八銀行福江支店 支店長
福江市中央町5-9
TEL 72-2131
RC入会 平成8年8月
職業分類 貯蓄銀行
(H11.4.30 転勤)

牛 嶋 和 憲

昭和22年8月22日生

親和銀行(株)福江支店 支店長
福江市栄町3-6
TEL 72-2151
RC入会 平成8年3月
職業分類 商業銀行
(H10.10.9 転勤)

真 崎 一 郎

昭和29年6月16日生

(株)真崎商店 代表取締役
福江市栄町1-33
TEL 72-4121
RC入会 平成8年9月
職業分類 砂利配布

出 田 勝 義

昭和15年1月1日生

五島自動車(株) 代表取締役社長
福江市東浜町1丁目2-1
TEL 72-2174
RC入会 平成8年11月
職業分類 バス事業

河 内 成 史

昭和39年10月23日生

朝日生命保険相互会社 福江営業所 所長
福江市中央町4-36
TEL 72-2844
RC入会 平成10年5月
職業分類 生命保険

黒 崎 一 幸

昭和20年3月15日生

NTT福江営業所 所長
福江市末広町5-1
TEL 72-3000
RC入会 平成9年5月
職業分類 電気通信事業
(H11.3.19 転勤)

田 中 健 治

昭和19年2月20日生

九州電力(株)五島営業所 所長
福江市武家屋敷3-4-1
TEL 72-2156
RC入会 平成10年8月
職業分類 電力配布

岩 村 則 次

昭和22年11月12日生

福江郵便局 局長
福江市幸町1-1
TEL 72-2250
RC入会 平成9年8月
職業分類 郵政事業普通局

有 川 一 男

昭和21年11月6日生

有川新石材(株) 代表取締役
福江市松山町187-1
TEL 72-2496
RC入会 平成10年11月
職業分類 石材販売

北 島 博 志

昭和23年8月29日生

北島産業(株) 代表取締役
福江市吉久木町317-4
TEL 72-3470
RC入会 平成10年1月
職業分類 サッシ販売

丸 田 克 己

昭和23年12月16日生

親和銀行(株)福江支店 支店長
福江市栄町3-6
TEL 72-2151
RC入会 平成10年11月
職業分類 商業銀行

橋 詰 石 根

昭和20年4月2日生

NTT福江営業所 所長
福江市末広町5-1
TEL 72-3000
RC入会 平成11年5月
職業分類 電気通信事業

中 村 栄 治

昭和31年12月27日生

海興水産(株) 代表取締役社長
福江市平蔵町1460
TEL 73-0126
RC入会 平成11年5月
職業分類 まき網漁業

井 原 恭 介

昭和22年1月2日生

十八銀行(株)福江支店 支店長
福江市中央町5-9
TEL 72-2131
RC入会 平成11年6月
職業分類 貯蓄銀行

謹んで御冥福をお祈りいたします

物 故 会 員



故川口 芳信君

平成10年5月1日御逝去 享年54才
カワグチ写真スタジオ代表者
ロータリークラブ入会 昭和63年7月
記録保存委員会を歴任



故才津 夕喜男君

平成10年12月19日御逝去 享年75才
(有)西海タクシー代表取締役
ロータリークラブ入会昭和43年8月
第27代会長 (1990)
ポール・ハリス・フェロー 米山功労者
緑十字金章受賞

編 集 後 記

平成11年5月、当クラブ創立35周年の記念式典が盛大に挙行されました。そして、記念誌の発刊が計画され、私が編纂委員長に任命されましたが、諸般の都合で出版が遅延し申しわけなく存じております。どうか御寛許下さい。ここによく皆様に記念誌をお届けすることができてほっとしております。

この記念誌は1994～1999年の5年間の記録で、各年度の雑誌会報委員長さんにその年度の編集をして戴き御苦勞をおかけ致しました。厚く御礼申し上げます。また歴代記録保存委員会では沢山の記録写真が撮影保存されており、40年誌に期待致したいと思えます。

クラブの益々の発展と会員皆様の御健勝、御多幸をお祈り申し上げます。（山田）

創立35周年記念行事実行委員会

| | | |
|-------------|-----|-----|
| 実行副委員長記念誌担当 | 宇 本 | 功 |
| 記念誌編纂委員長 | 山 田 | 洋 彰 |
| 副委員長 | 才 津 | 圭 策 |
| 委 員 | 的 野 | 圭 志 |
| | 谷 川 | 和 啓 |
| | 寺 岡 | 和 雄 |
| | 播 本 | 俊 英 |
| | 森 永 | 一 正 |
| | 有 川 | 一 男 |

福江ロータリークラブ創立35周年記念誌

平成12年3月1日発行

発行所 福江ロータリークラブ

〒853-0005 福江市末広町8-4

福江商工会議所内

印刷 合名会社 才 津 印刷 所

〒853-0001 福江市栄町6-14

各年度会員役職一覧表

| 会員名 | 入会年月日 | (昭和59年度) 1984 | (昭和60年度) 1985 | (昭和61年度) 1986 | (昭和62年度) 1987 | (昭和63年度) 1988 | (平成元年度) 1989 | (平成2年度) 1990 | (平成3年度) 1991 | (平成4年度) 1992 | (平成5年度) 1993 | (平成6年度) 1994 | (平成7年度) 1995 | (平成8年度) 1996 | (平成9年度) 1997 | (平成10年度) 1998 |
|-------|------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|-------------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|------------------|-------------------------|-----------------|------------------|
| 平村 和男 | 59. 12. 14 | 出 席 | 出席(長) | 出席(副) | 青少年奉仕 (副) | S. A. A | 社会奉仕 | 青少年奉仕 (長) | 職業分類 副S. A. A | 社会奉仕 (長) | 幹 事 | 親睦(副) | S. A. A 副 幹 事 | S. A. A (副) | 副 幹 事 | 親睦(副) |
| 増山 順一 | 60. 3. 1 | 会 計 | 雑誌会報 | 会 計 | プログラム | (退 会) | | | | | | | | | | |
| 木村 清司 | 60. 8. 2 | | 出 席 | (退 会) | | | | | | | | | | | | |
| 吉田 隆 | 60. 8. 2 | | 親 睦 | 親 睦 | 社会奉仕 | 出席(長) | 社会奉仕 | 親 睦 | 国際奉仕 (長) | 国際奉仕 | 職業分類 | 職業分類 (副) | 職業分類 (長) | 出席(副) | 記録保存 (副) | 職業奉仕 (副) |
| 野崎 巖 | 60. 8. 2 | | 社会奉仕 | 社会奉仕 | 出席(長) | 親睦(長) | 青少年奉仕 (副) | S. A. A | 国際奉仕 | プログラム (副) | 社会奉仕 (長) | 社会奉仕 | 広報(長) | 広報(副) S. A. A (副) | 会長増強 (長) | 国際奉仕 |
| 片岡 豊治 | 60. 9. 6 | | 社会奉仕 | ローター アクト | 出席(副) | 親 睦 | 出席(長) | 国際奉仕 (副) | 親睦(長) | (退 会) | | | | | | |
| 原田 一則 | 60. 10. 11 | | 社会奉仕 | 職業分類 | 職業分類 (副) | 国際奉仕 (副) | 親 睦 | プログラム (長) | 親睦(副) | 職業奉仕 (長) | 親睦(長) | 職業奉仕 | 青少年奉仕 (長) | 親睦(副) | 親睦(副) | 青少年奉仕 (副) |
| 牧 功 | 61. 2. 28 | | プログラム | 会員増強 | 社会奉仕 (副) | (退 会) | | | | | | | | | | |
| 蒲地 和直 | 61. 5. 2 | | 記録保存 | 記録保存 | (退 会) | | | | | | | | | | | |
| 堤 繁人 | 61. 5. 2 | | 出 席 | 青少年奉仕 | 出 席 | 社会奉仕 | 広報(長) | 職業奉仕 (副) | 職業奉仕 (長) | 青少年奉仕 | 広 報 | 社会奉仕 | ロータリー 財 団 | 米山奨学 (長) | ロータリー 財団(副) | 会員増強 (副) |
| 川端 和夫 | 61. 5. 2 | | 青少年奉仕 | 青少年奉仕 | 社会奉仕 | 青少年奉仕 (副) | 青少年奉仕 (長) | プログラム 副S. A. A | 雑誌会報 | 雑誌会報 (長) | 雑誌会報 (副) | 副 幹 事 記録保存(長) | 国際奉仕 (副) | 社会奉仕 | 職業奉仕 (副) | 副 幹 事 記録保存 |
| 岩永 重己 | 61. 8. 1 | | | 親 睦 | 親 睦 | (退 会) | | | | | | | | | | |
| 杉山 元 | 61. 8. 1 | | | 副S. A. A | 雑誌会報 (副) | 雑誌会報 (副) | プログラム (長) | 雑誌会報 (長) | 青少年奉仕 (副) | 青少年奉仕 (副) | 青少年奉仕 (長) | 青少年奉仕 | プログラム (副) | 職業奉仕 (長) | プログラム (副) | クラブ担当 理 事 |
| 山本善次郎 | 61. 8. 22 | | | 広 報 | 職業奉仕 | (退 会) | | | | | | | | | | |
| 篠原 澄明 | 62. 3. 27 | | | | 会 計 | 職業奉仕 | 会 計 | (退 会) | | | | | | | | |
| 清瀧 誠司 | 62. 5. 1 | | | | 国際奉仕 | 青少年奉仕 | ローターア クト(副) | 出席(副) | 雑誌会報 | プログラム | 職業奉仕 | 記録保存 | 国際奉仕 | 米山奨学 | 米山奨学 | 米山奨学 (副) |
| 北島 章史 | 62. 5. 8 | | | | 親 睦 | 記録保存(副) (退 会) | | | | | | | | | | |
| 貞方 学 | 62. 6. 12 | | | | 雑誌会報 (兼)出席 | ローターア クト(副) | S. A. A | ローターア クト(長) | 幹 事 | (退 会) | | | | | | |
| 寺岡 和雄 | 62. 6. 12 | | | | 出 席 | 出席(副) | 親睦(長) | 親睦(副) 楯樹委員会 | プログラム (副) | S. A. A | 職業奉仕 (副) | 社会奉仕 (長) | 雑誌会報 | 親睦会報 (長) | 国際奉仕 (長) | 親 睦 |
| 吉松 哲俊 | 63. 3. 11 | | | | | | 親 睦 | 親 睦 | (退 会) | | | | | | | |

各年度会員役職一覽表

| 会員名 | 入会年月日 | (昭和63年度) 1988 | (平成元年度) 1989 | (平成2年度) 1990 | (平成3年度) 1991 | (平成4年度) 1992 | (平成5年度) 1993 | (平成6年度) 1994 | (平成7年度) 1995 | (平成8年度) 1996 | (平成9年度) 1997 | (平成10年度) 1998 |
|-------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|
| 西野 慶郎 | 63. 4. 22 | 親 睦 | 社会奉仕 | 植樹委員会 | 職業奉仕 (副) | (退 会) | | | | | | |
| 栗原 真恒 | 63. 9. 29 | 広 報 | 職業奉仕 | (退 会) | | | | | | | | |
| 竹口勘一郎 | 63. 9. 29 | 会 計 | ロータリー 財団(長) | (退 会) | | | | | | | | |
| 川口 芳信 | 63. 9. 29 | 記録保存 | 記録保存 (長) | 記録保存 (副) | 記録保存 (長) | 記録保存 (副) | 記録保存 (長) | 記録保存 (副) | 記録保存 (長) | 記録保存 (副) | 記録保存 (長) | (死 亡) |
| 横枕 秀隆 | 63. 10. 7 | 出 席 | 親 睦 | 親 睦 植樹委員会 | (退 会) | | | | | | | |
| 木戸 毅浩 | 平成 元. 1. 6 | 親 睦 | 親 睦 | 青少年奉仕 | 社会奉仕 (副) | 広報(副) | (退 会) | | | | | |
| 川上 保明 | 平成 元. 9. 29 | | 親 睦 | 親 睦 植樹委員会 | 親 睦 S. A. A | 職業奉仕 (副) | 出席(副) | 青少年奉仕 (長) | 職業奉仕 | 職業奉仕 (副) | 職業奉仕 (長) | 社会奉仕 |
| 本田 洋久 | 平成 元. 9. 29 | | 出 席 | 親 睦 社会奉仕 | (退 会) | | | | | | | |
| 田口 功 | 平成 元. 9. 29 | | 社会奉仕 | 出 席 植樹委員会 | 出席(副) 植樹委員会 | 親睦(長) | 親 睦 | 親 睦 | 社会奉仕 (長) | 記録保存 | 社会奉仕 (副) | 社会奉仕 (長) |
| 伊原 典 | 平成 元. 9. 29 | | 出 席 | 社会奉仕 | 出席(長) | 出 席 S. A. A | S. A. A | 出席(長) | 幹 事 | 雑誌会報 | プログラム (長) | (退 会) |
| 中園 祐治 | 平成 元. 12. 1 | | 会 計 | 監 査 | 会 計 | (退 会) | | | | | | |
| 立場川俊次 | 平成 2. 7. 20 | | | 親 睦 | 親 睦 | 会 計 | (退 会) | | | | | |
| 乗富 豊 | 平成 2. 7. 20 | | | 社会奉仕 | 監 査 | 社会奉仕 | (退 会) | | | | | |
| 小川 義十 | 平成 2. 9. 7 | | | 出 席 | 出 席 | 出席(長) | 社会奉仕 (副) | 親睦(長) | 職業奉仕 (長) | 副 幹 事 | 社会奉仕 (長) | 国際奉仕 (副) |
| 山田 卓男 | 平成 2. 9. 7 | | | 社会奉仕 | 親 睦 | 親 睦 | 親 睦 | 職業奉仕 | 親 睦 | 社会奉仕 | 社会奉仕 | 親 睦 |
| 田中 弘之 | 平成 3. 3. 30 | | | | 広 報 | 親 睦 | 出 席 S. A. A (退 会) | | | | | |
| 楢崎 博 | 平成 3. 12. 6 | | | | 親 睦 | 親睦(副) | (退 会) | | | | | |
| 赤岩 英博 | 平成 3. 12. 6 | | | | 出 席 | 出席(副) | 出席(長) | 副 S. A. A | 会員増強 (長) | S. A. A | 広 報 | 幹 事 |
| 森永 一正 | 平成 3. 12. 13 | | | | 職業奉仕 | 出 席 S. A. A | 雑誌会報 (長) | 雑誌会報 (副) | プログラム (長) | 記録保存 (長) | プログラム | 雑誌会報 (長) |
| 福島 俊幸 | 平成 4. 8. 28 | | | | | 監 査 | 会 計 | プログラム | 会 計 | (転 任) | | |

各年度会員役職一覧表

| 会員名 | 入会年月日 | (平成4年度) 1992 | (平成5年度) 1993 | (平成6年度) 1994 | (平成7年度) 1995 | (平成8年度) 1996 | (平成9年度) 1997 | (平成10年度) 1998 |
|-------|----------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------|------------------|
| 西野 稔 | 5. 2. 12 | 社会奉仕 | 親 睦 | 広報(長) | ロータリー 財団(副) | 国際奉仕 (長) | 会員選考 | 国際奉仕 (長) |
| 古賀 孝次 | 5. 2. 12 | 親 睦 | (退 会) | | | | | |
| 山田 洋彰 | 5. 2. 12 | 出 席 | 雑誌会報 副S. A. A | 雑誌会報 (長) | 雑誌会報 (副) | 雑誌会報 (副) | 雑誌会報 (副) | 記録保存 (長) |
| 芦塚 猛 | 5. 3. 5 | 会 計 | 監 査 | 会 計 | 青少年奉仕 | (転 任) | | |
| 北川 和實 | 5. 4. 16 | 青少年奉仕 | 青少年奉仕 | 社会奉仕 (副) | 出席(長) | 社会奉仕 (副) | 幹 事 | S. A. A (副) |
| 谷川 和啓 | 5. 6. 4 | 出 席 | 出 席 | 出席(副) | 雑誌会報 (長) | 会員増強 (副) | 青少年奉仕 (長) | S. A. A |
| 加藤 忠昭 | 5. 8. 6 | | 親 睦 | (転 任) | | | | |
| 栗林 恵治 | 5. 8. 20 | | 社会奉仕 | 青少年奉仕 | (転 任) | | | |
| 万膳 洋三 | 5. 8. 27 | | 社会奉仕 | 社会奉仕 | 社会奉仕 | 社会奉仕 (長) | (転 任) | |
| 萩原 寛 | 6. 6. 24 | | | 親 睦 | 社会奉仕 | 親睦(長) | 社会奉仕 | 職業奉仕 (長) |
| 只熊 滑 | 6. 6. 24 | | | 親 睦 | 社会奉仕 | 青少年奉仕 | S. A. A(副) 親 睦 | 親睦(長) |
| 今村 音博 | 6. 7. 22 | | | 副S. A. A | 国際奉仕 | ロータリー 財団(副) | 出席(副) | 記録保存 (副) |
| 土井 勝 | 6. 8. 5 | | | 広 報 | 出席(副) | 社会奉仕 | ロータリー 財 団 | (転 任) |
| 小野 博史 | 7. 5. 15 | | | | 出 席 | 親 睦 | 親 睦 | (転 任) |
| 平山 光治 | 7. 6. 2 | | | | 親 睦 | 社会奉仕 | 親睦(長) | 青少年奉仕 |
| 岩下 巖 | 7. 7. 7 | | | | | 出 席 | (転 任) | |
| 草野 幸人 | 7. 9. 22 | | | | | 職業奉仕 | 親 睦 | 出 席 |
| 吉田 泰之 | 8. 3. 8 | | | | | 親 睦 | S. A. A | 親 睦 |
| 播本 俊英 | 8. 3. 29 | | | | | 青少年奉仕 | 雑誌会報 (長) | プログラム (副) |
| 牛嶋 和恵 | 8. 3. 29 | | | | | 出 席 | 会 計 | (転 任) |

各年度会員役職一覽表

| 会員名 | 入会年月日 | (平成8年度) 1996 | (平成9年度) 1997 | (平成10年度) 1998 | |
|-------|-----------|-----------------|-----------------|------------------------|-------|
| 荒木 道夫 | 8. 8. 2 | | 社会奉仕 | 会 計 | (転 任) |
| 古賀 孝次 | 8. 8. 30 | | 出 席 | 出席(長) | (退 会) |
| 真崎 一郎 | 8. 9. 27 | | 社会奉仕 | 職業奉仕 | |
| 出田 勝義 | 8. 11. 22 | | 雑誌会報 | 社会奉仕 (副) | |
| 黒崎 一幸 | 9. 5. 9 | | 親 睦 | 青少年奉仕 | (転 任) |
| 岩村 則次 | 9. 8. 29 | | 青少年奉仕 | ロータリー 財 団 | (転 任) |
| 北島 博志 | 10. 5. 1 | | | 雑誌会報(副) 親 睦 雑誌会報 | |
| 河内 成史 | 10. 5. 1 | | | 社会奉仕 | |
| 田中 健治 | 10. 8. 21 | | | 親 睦 | |
| 有川 一男 | 10. 11. 6 | | | 記録保存 | |
| 丸田 克巳 | 10. 11. 6 | | | 職業奉仕 | 会 計 |
| 橋詰 石根 | 11. 5. 7 | | | 出 席 | |
| 中村 栄治 | 11. 5. 7 | | | 親 睦 | |
| 井原 恭介 | 11. 6. 18 | | | | 職業分類 |
| 林田 輝久 | 11. 7. 2 | | | | 出 席 |
| 岡田 政雄 | 11. 7. 30 | | | | 社会奉仕 |
| 戸田 博之 | 11. 7. 30 | | | | 親 睦 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |